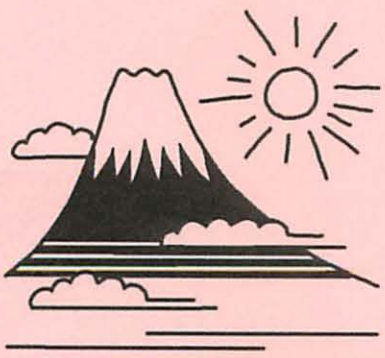
関西ハーモニカ連盟会報

ハーモニー

Harmony



202

2015年1月

ドレミちゃん

© 関西ハーモニカ連盟 2011

関西ハーモニカ連盟　組織　2014年9月15日現在

会　　長　仲村　眞　〒558-0054 大阪市住吉区帝塚山東1-7-15 フォルム帝塚山 309号
TEL 06-6674-0152　FAXも同じ

常任理事

理　事　長　吹上晴彦　〒602-8488 京都市上京区真倉町757-107
TEL 075-411-1531 FAXも同じ

副理事長兼事業部長　梁木　進　〒599-8116 堺市東区野尻町192-20
TEL 072-284-8808 FAX 072-286-4890

事業部長補佐　常任理事（以下役職名省略）岩本洋之、内田常雄、金丸寿夫、喜多創平
坂田利雄、竹本雅英、保理江元子

副理事長兼事務局長　村上博昭　〒630-0141 生駒市ひかりが丘1-13-20
TEL 0743-79-9559 FAXも同じ

事務局長補佐　角野まゆみ

編集局長　もり・けん　〒594-0041 和泉市いぶき野4-1-4-209
TEL 0725-57-7235 FAX 06-6353-1393（会報の原稿は会報編集室まで）

連盟会報編集室（会報の原稿の送付先、会報誌に関する問い合わせ等）もり・けん、浅井龍子
harmonica@cardandmedia.co.jp
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町6-12 西栄ビル2F　H・U・N企画内
TEL 06-6352-8005　FAX 06-6353-1393

編集局長補佐　田口幸輝

研修部長　小林由美子　〒662-0046 西宮市千歳町7-42
TEL 0798-22-1844 FAXも同じ

研修部長補佐　浅井瀧子、住田陽子、永野富康、西本豪介、丸山茂生

組織部長　梅田恒弘　〒611-0021 宇治市宇治塔川3-11
TEL 0774-21-2373 FAX 0774-39-5506

組織部長補佐　松岡郁子、渡辺晃志

会計部長　柴田正之　〒654-0013 神戸市須磨区大手町5-3-1
TEL 078-734-5157　FAXも同じ

会計部長補佐　新山ミツ子

理　　事（五十音順）浅田道一、浅見満夫、新井尚子、飯塚昭、稲垣裕子、井上純一
上垣博子、小川未佐子、尾崎雄三、小野浩子、金谷輝夫、鐘ヶ江義行、木ノ山洋子
木原淳、斉藤正勝、酒巻勇二郎、澤田敏晴、園真佳、髙阪他美子、高山美千代
竹内寿子、谷正雄、谷口昌子、辻田鑛三、辻部暁子、戸田秀徳、富久鉄男
仲井治夫、中谷晃、中西富佐男、中村あけみ、七井まゆみ、野村俊夫、羽原伸示
早川直也、林和子、林一義、原田和春、原田忠雄、福島隆志、藤本勇、藤原延之
松川義明、松本千佳子、道下雅之、光野利一郎、山口昌代、和谷篤樹、渡邉義明　49名

会計監査　山本健司

常任顧問（五十音順）大石喜一郎、岡谷秀喜、後藤貞男、笹山恵司、田中祥雄、寺村安雄
村上浩一、吉村則次　8人

顧　　問（五十音順）入江章次、岡村貞彦、織田太郎、楠　陽児、西田幸司、村田　潤
渡辺　昇　7人

特別顧問（五十音順）甲賀一宏、斎藤寿孝、十河陽一、徳永延生、森本惠夫、和谷泰扶　6人

関西ハーモニカ連盟ホームページ　http://www.glayva.net/kansai.htm

入会のご案内　組織部長

入会金：1000円（団体は1団体1律1000円）
年会費（1月から12月）：
個人会員5000円、地域外個人会員5000円、準会員（30歳未満の方）1000円
団体会員（5名以上の団体で1名につき）1000円、　賛助会員10000円
郵便振替口座：00950-6-115527、加入者名：関西ハーモニカ連盟、通信欄に「入会申し込み」と記入してください。

ハーモニカが好きな方なら、吹く方、吹かない方、上手な方、下手な方、上手になりたい方、ニュースだけほしい方等、どなたでも入会できます。

関西ハーモニカ連盟会報　ハーモニー　第202号　（2015年1月号）
発行部数600　毎年4、7、10、1月に発行　（送付はそれぞれ前月中下旬）

表紙写真は夙川プリスクールの園児たちの演奏、裏表紙写真はふんふん「絵本のひろば」参加の親子さんたち。

目次 CONTENTS

関西ハーモニカ連盟　2015年度「定時総会」招集のご案内	吹上晴彦	2
2015年度年会費および懇親会費振込のお願い	梅田恒弘・柴田正之	3
関西ハーモニカ連盟《団体会員》への入会　ご案内	組織部	4
関西ハーモニカ連盟への入会　ご案内	組織部	5
ハーモニカカレンダー	編集局	6/7
「第25回　関西ハーモニカ祭り」中止のお詫び	吹上晴彦	8
「第25回　関西ハーモニカ祭り」を終えて	竹本雅英	9
第3回　合宿交流講習会を振り返って	梁木　進	10
関西ハーモニカ合宿交流会に参加しての感想	林　和子	11
2014年度　第3回研修会報告	住田陽子	12/13
2014年度　第4回研修会報告	永野富康	14/15
2015年度　研修会へのお誘い	小林由美子	16
関西ハーモニカ連盟研修会申込書	研修部	16/17
教室だより　尼崎ハーモニカエコーズ	雑賀　健	18
教室だより　ハーモニクス大和	山下　卓	19
教室だより 垂水ハーモニカ友の会	澁山晴夫	20
事務局便り	角野まゆみ	21
第8回高阪ハーモニカ教室合同発表会開催	羽原伸示	22
浜田広介記念館「ひろすけドーム」で講演コンサート・日本三景「松島」でコンサート	もり・けん	23
ハモニ館　第7回夏季宿泊研修会	福田徹士	24/25
第13回 定期演奏会を終えて	永野富康	26
子育て支援センターで童謡コンサート＆講演	もり・けん	26
今年からパワーアップ！　奈良県大芸術祭　きらめきステージで熱演	岩本洋之	27
「威風堂々」を全員合奏　第6回吉村教室発表会	吉村則次	28
関西ハーモニカ・ポップス合奏団　第39回定期演奏会開催さる	後藤貞男	28
関西ハーモニカ・ポップス友の会　入会ご案内	関西ハーモニカ・ポップス	29
「絵本のひろば」でもハーモニカが大活躍	筒井幹夫	29
ハーモニカ・フリースタイル・コンサートについて	梁木　進	30
第1回 ハーモニカ・フリースタイル・コンサートを聴いて	壁谷艶子	31
温故知新　Black Eyes 黒い瞳	寺村安雄	32/33
メジャーとメイジャー　どうでもいいけど、区別を知っておこう	吉村則次	34/35
南里沙、フェスティバルホールの大階段で	吉村則次	35
ハーモニカが上達するための大切なこと（57）	池田輝樹	36/37
池田輝樹氏の大学時代の演奏会プログラム	池田輝樹	38
音階階段	大石喜一郎	39
かかりませーん　コピーできませーん	吉村則次	40
モヤモヤさまぁーず2が吉祥寺のハーモニカ横丁へ	吉村則次	41
ハーモニカ・フォーラム2014の報告	村上博昭	42
半世紀ぶりに母校に帰還　大阪市阿倍野小学校でコンサート	もり・けん	43
河内長野市　加賀田小学校で全校児童に講演	もり・けん	43
2,000人に、マイクなしで聞こえた　三重県で、多くの客を集めて竹内直子コンサート	吉村則次	44
南里沙がクリスマス音楽のCDに	吉村則次	45
トミー・ライリーのCD（復刻版）発売	吉村則次	45
新聞の切り抜きから	梁木　進・田口幸輝	46
ハーモニカ川柳	新田真理	47
投稿についてのお願い「ふんふん」を音楽ルームとして開放	浅井滉子	47
編集後記	もり・けん	48

関西ハーモニカ連盟会員各位

関西ハーモニカ連盟

2015年度「定時総会」招集のご案内

関西ハーモニカ連盟
理 事 長　　吹 上 晴 彦
担当　事務局長　村上博昭

下記の通り、当連盟2015年度定時総会を開催しますから、ご出席いただきますよう ご案内申し上げます。

1、日　時

定時総会　2015年2月11日（水曜日・建国記念の日　）午後3時より

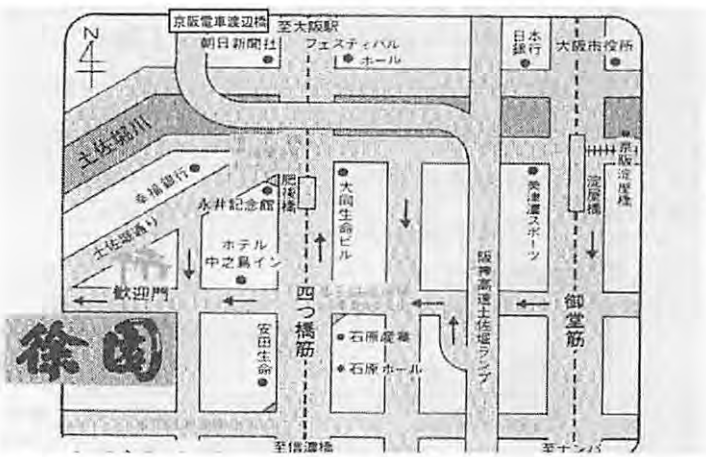
2、場　所

大阪市西区江戸堀1-15-30 北京料理 **徐園**
電話　06-6448-5263

3、議　題

①2014年度事業報告の件
関西ハーモニカ祭り、 西日本ハーモニカコンテスト、合宿交流会、 研修会等
②2014年度収支決算報告書承認の件
③理事選任の件
④2015年度事業計画承認の件
関西ハーモニカ祭り、 有料コンサート、 交流会、 研修会等
⑤2015年度予算案承認の件

◎ 総会に欠席の方で特に異議の申し出のない人は、一切を理事長に委任したものとみなします
◎ 団体会員は、原則として議決権のある「団体会員代表者」の出席を御願いします。
◎ 総会終了後、同所で交流懇親会（午後5時ごろの予定）を実施します。
懇親会　会費　5，000円
（所定の年会費及び懇親会費用振込み用紙にてお支払願います。）
◎ 出欠は、同封のハガキにて、12月末日までにご返送ください



・地下鉄四つ橋線肥後橋駅
2番出口より徒歩1分
・京阪電車　中之島線渡辺橋
7番出口より徒歩5分

＊御願い
年会費の支払は　当会報に同封しております所定の振込み用紙にて振込み期日までに送金願います。（ 現金でのお支払は　ありません）
振込み忘れで退会扱いトラブルにならないようご協力御願いいたします。
止む得ない事情により　当会を退会されるかたは、同封のハガキにてその旨連絡を御願いいたします。
＊平成27年入会として申し込まれて　すでに **27年度会費を納入済みの方及び特別顧問の方は　同封の振込用紙を無視してください。**

2015年度 年会費および懇親会費振込のお願い

組織部長　梅田恒弘
会計部長　柴田正之

2015年度の年会費をお振込み頂きたく、振込用紙を同封いたしました。
下記の要領で、ゆうちよ銀行（郵便局）で懇親会費とともにお振込み下さい。
なお、現金による授受は一切行いません。

＊ **振込み用紙**へ、振込み金額、内容、住所、氏名をご記入下さい。
団体会員の代表者の方は、団体名と人数をご記入下さい。会員に異動のあった場合は、別途お送りした往復ハガキの返信用に記載するか、本誌掲載の「団体会員申込書」に記載（変更分のみで結構です）し、組織部長・梅田恒弘までお送り下さい。

＊ **懇親会**にご出席の方はあわせてお振込み下さい。なお懇親会費は懇親会前日までに不参加の連絡があれば返金します。

＊ **振込み期限**　総会・会報等の準備の都合上、出来るだけ２０１５年１月末日までにお振込み下さいますようお願い申しあげます。

＜期限厳守のお願い＞

年会費の納入期限は２月末日です。期限までに振込みのない場合は連盟規約により会員資格を失ないます。これまでは、未納の方々に当方から連絡をとった結果、継続として振り込まれる方が毎年３０名前後ありました。**今年からは、当方からの連絡は一切行いません。**自動的に退会扱いになり、再入会の場合は入会金が必要になりますのでご注意下さい。

＊ **振込み金額**

年会費　個人会員 5,000 円、準会員 1,000 円、賛助会員 10,000 円、団体会員は１名につき 1,000 円 。　**懇親会費**　5,000 円。

おそれいりますが、振込み手数料はご負担下さい。

＊ **振込口座**　ゆうちよ銀行（郵便局）　口座番号　００９５０－６－１１５５２７
加入者名　関西ハーモニカ連盟

＊ 上記年会費の件は、特別顧問および本誌贈呈先の方、及び２６年度関西ハーモニカ祭り以降に入会扱いの方は無視して下さい。

以上、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

関西ハーモニカ連盟≪団体会員≫への入会 ご案内

5人以上の団体でご加入ください。（個人会員・準会員の重複加入も認める）
会員名簿（団体名、代表者の氏名・※住所・※電話番号、会員の氏名、人数）は公開します。

入会金　1団体　1律 1，000円（初回のみ）
年会費　1人につき　1，000円（1月～12月）

≪入会方法≫
入会申込書に所定事項を記入し、入会金・会費の振込証（コピー）を貼付してお申込みください。

◎入会申込書送付先（FAX, E-mailでも可）
住所 〒611-0021　京都府宇治市宇治塔川3-11
宛名　梅 田 恒 弘
Tel. 0774-21-2373
Fax. 0774-39-5506
E-mail: umeda-tsunehiro@kdt.biglobe.ne.jp

◎入会金・年会費送金先
送金は下記の口座への郵便振込みをお願いします。
振替口座　番号 00950-6-115527、名義　関西ハーモニカ連盟

会計部長　柴田正之　Tel/Fax 078-734-5157
組織部長　梅田恒弘　Tel 0774-21-2373 Fax 0774-39-5506

関西ハーモニカ連盟　会長 仲村　眞 殿
理事長 吹上晴彦 殿

≪団体会員≫ 申 込 書

年　月　日

団体名	（ふりがな）		
代表者名	（ふりがな）	（性別） 男　女	代表者は 個人会員 団体会員 準会員
住所	〒□□□-□□□□ 府県		
電話・FAX	－（　　）－	FAX	
携帯・Emai	－（　　）－	E-mail	

※≪公開・非公開≫ 代表者の番地・電話番号の公開を　①認める　②認めない

振込金額	入会金（初回のみ） 1,000円 ／ 年会費　　円 ／ 合 計　　円			
団体人数	人			
（ふりがな） 会員氏名 （欄が足りなければ別紙へ）				（入会金・年会費 振込票のコピー） 貼　付

関西ハーモニカ連盟への入会　ご案内

≪ハーモニカにご関心のある方なら だれでも・いつでも 入会できます≫

関西ハーモニカ連盟の主な活動
- ・ハーモニカコンサート（ハモ祭り）/コンテストの開催
- ・ハーモニカ情報を満載した会報「ハーモニー」の発行（年４回）
- ・懇親会・研修会・研究会・合宿交流会等の開催

入 会 金　1,000 円（個人・準会員・団体単位）
個人会員　年会費（個人）５,000 円　　賛助会員（団体）10,000円
準 会 員　年会費（個人）１,000 円　若手育成のため30歳未満の方に正会員並みの待遇をします。
団体会員　年会費（1名当たり）１,000 円

≪入会方法≫

入会申込書に所定事項を記入の上、入会金・会費の振込証（コピー）を添付してお申込みください。

◎入会申込書送付先（FAX,E-mailでも可）

住所 〒611-0021　京都府宇治市宇治塔川3-11
宛名　梅 田 恒 弘　Tel　0774-21-2373
Fax　0774-39-5506
E-mail:　umeda-tsunehiro@kdt.biglobe.ne.jp

◎入会金・年会費送金先

送金は下記の口座への郵便振込みをお願いします。
振替口座　番号 00950-6-115527、名義　関西ハーモニカ連盟

会計部長 柴 田 正 之　Tel/Fax　078-734-5157
組織部長 梅 田 恒 弘　Tel　0774-21-2373
Fax　0774-39-5506

関西ハーモニカ連盟　会 長 仲 村　眞 殿
理事長 吹 上 晴 彦 殿

≪個人会員≫ ≪準会員≫ 申 込 書

（上記、申込したい会員を○で囲む）　年　月　日

（ふりがな）		（性別）　男　女
氏　名		準会員の方は年齢　歳
住　所	〒□□□-□□□□	
（ふりがな）		
	府・県　郡・市　町・村	
電　話	-(　)-	-(　)-
Fax	-(　)-	-(　)-
携　帯	-(　)-	
e-mail		
ホームページ		
《非公開事項》	番地・電話番号の公開を　①認める　②認めない	
ご入会の動機		
ご紹介者		
生年月日	T.S.H.　年　月　日生　（ﾊｰﾓﾆｶ経験年数）　年	
加入教室・演奏団体		
主にご使用のﾊｰﾓﾆｶ	複音　ｸﾛﾏﾁｯｸ　10ﾎｰﾙｽﾞ　合奏ハーモニカ（	
加入他団体名（○を）	全日本ハーモニカ連盟、日本ハーモニカ芸術協会、ＦＩＨ、ＮＨＣ、ハーモニカ振興会、他（　）	

（入会金・年会費 振込証のコピー） 貼　付	（連盟への期待・要望など）

☆☆ ハーモニカ カレンダー ☆☆

2014 年 12 月 14 日現在　関西ハーモニカ連盟 編集局

月日	曜日	演奏者・演奏会の名称・他（敬称は略）	会場・お問合せ先
12 月 14 日	日	ハモニ館望年コンサート	14:00 ～　大阪徐園 問　ハモニ館
12 月 21 日	日	親子＆祖父母のためのクリスマスコンサート 大川真一郎（クラリネット）＆田中準子（ピアノ）＆もり・けん　14:00 ～　大人 1,500 円（中学生から 64 歳迄）小学生・65 歳以上 1,000 円、子ども（赤ちゃん、幼児まで）無料	大東市住道ポップタウン 5 番館 2 階大ホール 072-872-5123 ㈹　島村
12 月 25 日	木	18:30 南　里沙	宝塚市 ベガホール　3,500 円 問　0797-84-6192
12 月 25 日	木	注連縄掛神事（お笑い神事） もり・けんハーモニカ演奏　参道広場	東大阪・枚岡神社 072-981-9177
1 月 17 日	土	15:00 阪神淡路大震災 20 周年　南　里沙	貝塚市民文化会館コスモシアター小ホール　2,000 円 １００席のみ
1 月 18 日	日	12:45 あつぎハーモニカコンサート 2015	南　里沙も出演　2,500 円　問　046-240-1069 あつぎハーモニカ協会
1 月 24 日	土	クロマチック吹きまくり会	クレオ大阪中央　問　小林 090-3725-4568
1 月 26 日	月	高知県・ひまわり幼稚園、アトム幼稚園コンサート	もり・けんプランニング
1 月 26 日	月	関西ハーモニカ連盟常任理事会 18:00~20:00	ふんふんさろん
2 月 1 日	日	16:00　南　里沙	神戸朝日ホール 台風のために中止になった 10/13 の代替コンサート
2 月 2 日	月	関西ハーモニカ連盟常任理事会 18:00~20:00	ふんふんさろん
2 月 11 日	水・祝	連盟定時総会	西区　徐園
2 月 15 日	日	東北地方太平洋沖地震復興支援 11:30 もり・けん＆みゆき＆父コンサート	太閤園　クリスタルルーム ランチ付　6,500 円　子ども 3,000 円 問　もり・けんプランニング
2 月 22 日	日	クロマチック吹きまくり会	難波　ケント　問　小林 090-3725-4568

2月28日 ～3月5日	土 ～木	沖縄県西原小学校・南城市立船越小学校 もり・けん 講演&コンサート他 幼稚園・小学校首里ライブなど沖縄ツアー	問　ふんふんさろん
3月8日	日	連盟主催スプリングコンサート ※詳細は封入物参照	中之島中央公会堂
3月8日	日	第6回「複音ハーモニカ吹きまくり会」のお知らせ　13:00~17:00	ふりーすぺーす宇治日和
3月11日	水	東北地方太平洋沖地震復興支援コンサート 岩井ゆき子（P.V）もり・けん（H）他	ふんふんさろん　14:00～ 無料
3月16日	月	関西ハーモニカ連盟常任理事会 18:00~20:00	ふんふんさろん
3月28日 ～4月4日	土 ～土	もり・けん地球の仲間 マダガスカル訪問　ハーモニカ交流の旅	風の旅行社
5月31日	日	連盟　第1回研修会	愛日会館
7月12日	日	日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会　第29回定期演奏会	京都府　長岡京文化会館
7月26日	日	連盟　第2回研修会	愛日会館
9月19日 ～21日	土日 月祭	連盟　交流旅行　韓国　釜山	事業部
9月27日	日	連盟　第3回研修会	愛日会館
10月3日 ～4日	土・日	関西ハーモニカ祭り	京都テルサ
11月29日	日	吉村教室発表会	堺市南海北野田駅　北野田フェスティバルホール・フラットホール
11月29日	日	連盟　第4回研修会	愛日会館

スペースの関係でハーモニカをHと表示している場合があります。
入場料を記載してあるもの以外は、原則入場無料ですがそうでないものもありますので、主催者に確認ください。連盟研修会は、会員1,000円、会員外2,000円です。

● **問い合わせ先**：当連盟の各部局長の連絡先は、表紙裏ページをご覧ください。

全日本ハーモニカ連盟　事務局……048-446-6126　FAX048-445-6161
徳永延生（特別顧問、クロマチック奏者）……06-6934-7266
H・U・N企画……06-6352-8005　FAX 06-6353-1393
ふんふんさろん / もり・けんプランニング……06-6352-8005　FAX 06-6353-1393
ハモニ館　吹上……0798-22-1844（FAX共）
㈱風の旅行社・髙嶋……0120-987-553　FAX03-3228-5174
寺村安雄……072-297-5737（FAX共）

「第25回 関西ハーモニカ祭り」中止のお詫び

関西ハーモニカ連盟　理事長　吹上　晴彦

今般、10月12日（日）・13日（月・祝）開催予定だった「第25回　関西ハーモニカ祭り」の２日目を台風の接近により止むを得ず中止致しました。

台風の動きから見て、何とか開催できるのではとの意見もありました。しかし、沖縄の知人からの情報や建築訴訟（訴える側）で日常的にかかわりある弁護士との話の中から中止決断を致しました。

このことは「天災だから仕方ない、出演料を返金します。」だけでは済まされません。この日この時のために費やしたエネルギー・時間・費用等々は半端ではないことを承知しております。

まして、１日目出場希望者の皆様に２日目へ変わってもらった経緯もあります。２日目に出場予定だったソロ45人・35組のアンサンブルの皆様、ならびに広告協賛いただきました法人様及び司会の和谷奈津様にお詫び申し上げます。

理事長就任当初にリフォーメーション委員会を設置して、委員の皆様に多くのことを議論していただきました。しかしながら、今回のような事態に対しての準備ができてなかったことを反省しております。

本連盟会則に理事長は「本連盟を代表し、総会、常任理事会の議長を務め、運営部会を統括する。」とあります。代表でありながら、今回の台風接近によるコンサート開催の有無について、十分な危機管理ができていないことで事業部や会計部及び常任理事の皆さんにご苦労をかけ、会員の皆様にご迷惑をおかけいたしました。

今後、不測の事態に対する規範も考えるように検討してまいる所存でございます。中止に至る事情についても、説明が行き届かなかったものと反省いたしておりますが、事業部・会計部はじめ担当役員皆様が鋭意努力を持って対応に当たっていただきました。

そのような状況をご理解いただきまして、なにとぞ、今回の措置にご了承賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

「第２５回 関西ハーモニカ祭り」を終えて

事業部　竹本　雅英

標記ハーモニカ祭りは、2014年10月12（日）と13日（月）の2日間の予定で、奈良文化振興センター「なら100年会館」にて開催されましたが、2日目の13日は台風19号に見舞われ急遽中止を余儀なくされた変則開催となりました。

初日の12日の古都奈良の天気は穏やかな朝を迎え、会館の開錠の時刻9時前には出演者の方が既に散見され、その熱意を垣間見た感じでした。

今回はハーモニカ祭りの出演希望が12日に偏り、準備の段階で13日に回って頂いた出演者の方が多数おられ、ご協力を頂いたことに感謝申し上げます。

12日はアンサンブル43組（延べ480人）とソロ21人、13日はアンサンブル35組（393人）とソロ45人の出演者で、昨年比ではアンサンブルでの参加者は100人程度増えており、その分ハーモニカ人口の漸増を予兆したくなる数字となっておりました。

演奏の方々は日頃の成果をいかんなく発揮され、流麗な演奏で最後まで盛り上がりを見せたことには敬意を表する次第です。また終日最前席にて聞いておられた方もおられ、ハーモニカ愛好者の熱意を感じとる光景でもありました。

平成22年のハーモニカ祭りの会場にもなった「なら100年会館」は市制施行100年を記念しての建築でオーバルな斬新さを誇り、対象の「中ホール」はガラス側面壁で音響もクリスタルな清冽さを窺い知れるものでした。

残念ながら、13日は台風の直撃は避けられないため「中止」と言う苦渋の決断をせざるを得ず、13日予定の出演者の皆様方には連盟の全組織を動員し、連絡周知を図らせて頂きました。当初から13日に出演予定の皆様及び12日から13日に変更を頂いた方々には大変申し訳ない結果となりましたが、ご理解賜わったことに謝意を表する次第です。

来年は10月3日（土）～4日（日）の両日京都府民総合交流プラザ「京都テルサ」ホールにて開催致しますので、ご参加の程お願い致します。

来年は天候の恵まれた開催日和であることを祈念したいと思います。

ハーモニカ祭りを顧みて短歌三首

年一の成果披露の祭典に
　華麗に奏すハモニカ讃歌

野分とは風情はあれど今どきの
　容赦を見せぬ台風悲し

粛々と成したる自然を受け入れし
　連盟会員結束固し

第３回 合宿交流講習会を振り返って

事業部　梁木　進

2014 年 9 月 27 日（土）・28 日（日）の両日、連盟主催の第３回合宿交流講習会が、２年前と同様、新大阪駅近郊のココプラザとその隣接のユースホステルで開催されました。今回の宿泊者は 52 名、前回の 66 名に比べやや低調でしたが、日帰りは２日間で 57 名、前年とほぼ同数でした。東京から斎藤寿孝先生、高橋早都子さん、伊藤加奈さんも参加頂き、それぞれ講師をお願いしました。韓国からは前回同様女性４人、男性３人の計７名の方に参加頂きました。

合宿の準備と当日の運営企画は、日帰りする人、宿泊する人、食事が要る、要らない、講座の振り分け、部屋の振り分け、宴会、コンサート等の段取りも含め、事業部長の私が主動しましたが、事業部はじめ役員の皆さんにもお手伝いを頂き、事故もなく大役を果たすことが出来

たとの思いです。皆さんにご満足のゆく行事となりましたでしょうか？

準備段階の役員会でこの合宿交流講習会の目的について、勉強を第一にするか、レジャーを第一にするか、意見交換がされました。合宿だからしっかり勉強をする方がいいという意見、また勉強は適当にしてレジャーを楽しむ方がいいという意見など。将来の方向付けのためにと、DVD，CD 鑑賞コーナー、また、パソコンでの CD，DVD 作成講座も設けてみましたが、結局、

その講座にはほとんど申し込みがありませんでした。勉強を第一と考えられたのか、ハーモニカ奏法関連の講座に皆さんが関心を寄せられたのが実情でした。

２年毎に開催のこの合宿交流講習会の第１回は、岸和田の「いよやかの郷」の温泉地で行われました。宿泊者が６０名、日帰りが両日で２５名と、初の試みでしたがかなりの好評でした。次回は２年後になりますが、ココプラザを離れて温泉地へ行くというのもよいかもしれません。よい候補地にお心当たりがあればご一報下さい。私が今考えているのは「お江戸温泉物語」箕面のスパー・ガーデンですが、如何でしょうか？

まだ３回しか実績のないこの行事を皆さんのご支援によってより楽しみな行事と致したく思っています。

今回参加頂いた皆さん、ありがとうございました！

韓国、釜山からの参加者のアンサンブル

関西ハーモニカ合宿交流会に参加しての感想
(9月27日(土)・28日(日) ココプラザにて)

林　和子

27日12時すぎにココプラザについた私は受付を済ませ、12時30分からのA講座クロマチック講座に参加させていただきました。西本・住田両講師の先生のわかりやすい説明と、ピアノに合わせた「童神」「少年時代」の曲の練習、リズムとりの難しさも教えていただき、楽しい120分でした。レパートリーのひとつに入れたいと思いました。

正面玄関前で集合写真をとり終え、B講座に入り、私はトリオを組んでバスを担当しているので、柴田先生のバス講座を受け、バスの吹き方・基礎練習・リズムの音階練習・テープからのメロディーと合わせた実践練習でした。「六甲おろし」「真夜中のギター」と曲を進めていき、楽しい120分でした。続いて夕食交流会、吹きまくり会では斉藤先生、小野さんにたくさんの曲をピアノで伴奏していただき、感服しています。ありがとうございました。

私は皆さんに喜んでいただこうと、急遽、手品で参加させていただきました。これを励みとしてまた修業しておきます。失礼しました。お部屋に戻り、初めての出会いとは思えないくらい、話に花が咲き情報交換させていただき、床につきました。

疲れていたのか、気がついたら朝。朝食をとり2日目の始まりとなりました。

C講座は吹上・小林先生の講義を受けました。「里の秋」「見上げてごらん夜の星を」の2曲を、まるで小林先生の魔法にかかったように短時間でアンサンブルに仕上げられていく様子にびっくりしました。私は昨日受けたバスを生かしたいと、バスを吹かせていただきました。たくさんの受講生、ましてにわか仕立てのアンサンブルを2曲も吹けるくらいにご指導いただき、感心と共に感動させられました。

昼食も終わりいよいよコンサートです。40数曲のエントリー。色々な曲を聴かせていただきすごく良かったです。とても嬉しかったです。やはり、参加するというのは適度な緊張感もあり、皆と同じ舞台に立てた喜びもありました。こういう機会を作っていただき、ありがたく思っています。また、普段聴くことができない先生方の生演奏にうっとりさせていただき、本当に充実した時間でした。

不安ながら参加した2日間が嘘のように、同じハーモニカを愛する者同士の集いの良さを感じました。釜山から参加された方々とも言葉は通じなくても、演奏を通じて気持ちが通じたように思いました。企画・運営等お世話くださった先生方、本当にありがとうございました。感謝申しあげます。

高橋早都子講師

2014年度 第3回 研修会

誰でもわかる音楽基礎理論　誰にでもできる編曲法を伝授

研修部　住田　陽子

今期3回目の研修会が2014年9月7日、愛日会館において行われました。当日は、むし暑さが残る中、1時間前から参加者が集まり始め、音楽理論と編曲法への期待が感じられました。

吹上理事長の開講あいさつに続き、作曲家、当連盟特別顧問の十河陽一講師の研修がスタートしました。十河講師は、ドイツワールドメディアフェスティバル2013で最優秀オリジナル音楽賞を受賞し、昨年高槻でコンサートを開催され、室内楽から歌曲まで幅広く作曲、ハーモニカの編曲もしておられます。

五線譜から主要三和音を学び、旋律に和音をつける練習、ベースラインの作成、実際の音を聞きながらの編曲法の話へと、大変充実した研修会でした。

●五線譜は必要

ハーモニカでは、数字譜が使われていて便利ではあるが、和音の書き方に困る。五線譜を使う方が、他の楽器をしている方に分かってもらえ、交流を持つことが出来る。五線譜を読むことは必要です。プリントの五線譜でハーモニカの練習をしました。

●主要三和音

ドレミファソラシドの音階の中で、大切な音は、ド、ファ、ソであり、ドの上に3つの音を置くとドミソ、ファの上に置くとファラド、ソの上に置くとソシレ(又はソシレファ)を主要三和音といいます。コードネームはそれぞれC,F,G(G7)と書きます。

[早春賦]の楽譜を見ながら、各小節に何の和音を入れると良いか考えました。

●ベースラインの作成

ベースには和音構成音（Cの場合はドミソ）のうちどれかの音を選び、出来る限り旋律と調和し音楽的な動きになるように心がける。和音の第五音は、（Cの場合はソ）は、特別な場合以外使われない。

・[早春賦]のベースラインを作成し、第2の旋律を入れて、3段楽譜で合奏しました。

●旋律に合った和音を入れるには、和音外音を知る

和音外音とは、和音構成音でない音で6種類を説明されました。よく使われるのは経過音と刺繍音です。経過音は、Cの場合ドとミの間のレの様に、和音構成音の間をつなぐ音です。刺繍音はラソラやソファソの様に隣に行って戻る音です。

ボードに書かれた旋律から、和音外音を探し、除去して、旋律に合った和音を見つける練習をしました。感覚でとらえることも大切ですと言われました。

●いよいよ編曲法

今までの基本を理解したうえで、編曲の仕方を、CDを聴きながら説明して下さいました

① オブリガート‥‥メロディーの効果を高めるためにメロディーと競い合うように奏さ

れる助奏のこと。CD「春の小川」を聴くとよく理解できました。

② 旋律の変奏‥‥旋律自体を変化させるが原型は残す

③ 転調‥旋律を転調する前に経過部がある。

④ 音域の違いによる音色の変化‥‥ハーモニカは音色の変化をつけにくいので、３オクターブの音域をうまく使うとよい。CD「アリラン」をきくと、メロディが高音域の弱音から始まり、中音域へと移り、音色の変化がよく分かりました。

⑤ 対位法的な処理、和声的な処理‥‥対位法とは複数のメロディが同時に対等に鳴っていること。

例として、「水戸黄門」と「月の砂漠」をキーボードとハーモニカで同時に演奏しました。CD「里の秋と紅葉」では、二つのメロディが同時に奏されるのを、京都ハーモニカカルテットの演奏で聴きました。 キーボードやCDを聴くことで、対位法では二つのメロディが調和していることがわかりました。

⑥ 前奏、間奏、コーダを付ける

⑦ 旋律を色んな声部に移動させる。

編曲技法の説明の後、「森へ行きましょう」をCDで聴きました。

｛前奏 - 1ｺｰﾗｽ - 間奏 - 2ｺｰﾗｽ - ｺｰﾀﾞ｝

の構成で、間奏で転調し、２コーラスでは前半をバスメロディー、後半は変奏されていました。編曲の説明を聞いた後すぐにCDを聴いたので、流れるような音楽が、実は数々の技法から出来ていると理解出来ました。

最後に、京都カルテットの演奏で講師が編曲の「日本の四季メドレー」を聴かせていただき編曲の素晴らしさを実感しました。

音楽は、映画や演劇のように、時間の流れと共に、人間の記憶の中で進んでいく時間芸術です。楽器を演奏する人は繋がっているので、ぜひ、五線譜を覚えて活動の場を広げ、佐藤秀廊先生から語り継がれているハーモニカの魅力をいろいろな所で、伝えてほしいと言われました。

今日の研修会は、説明の後、講師編曲のCD、キーボードで音が聴けるのでとてもわかりやすく、あっという間に時間が過ぎました。編曲の楽譜は、数々の技法を使って作られ、旋律と調和し曲の流れを大切にして作成されていると知りました。たくさんのことを学び、実り多い日でした。

十河先生、ありがとうございました！

９月７日　第３回 研修会報告

参加者：会　員５１名
　　非会員　２名
　　合　計５３名

2014年度 第4回 研修会報告

研修部　永野 富康

テーマ：「テンホールズはベンドが命」

・参加者：会員39名、非会員2名　計41名
（スタッフを除く）

2014年11月9日（日）、今年度最後の第4回研修会は講師　松田幸一先生をお迎えして、愛日会館で開催されました。（尚、ギター伴奏を古橋一晃先生にサポートして頂きました。お二人のプロフィールはハーモニー201号をご参照下さい）

当日は連盟会員の主催行事が数箇所開催されたこともあり、参加者がいつもより少なかったのですが、40余名の参加をいただきました。

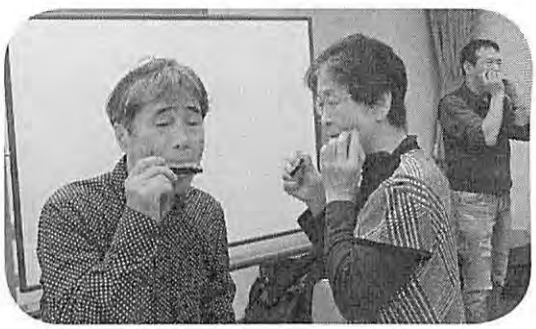
定刻に吹上晴彦理事長の挨拶のあと、大阪出身の松田先生の熱くて、聴きごこちのよい講義が始まりました。

先生のハーモニカ歴は、子ども時代から家庭にいろいろな楽器が有り、ハーモニカはとくに身近な存在だったこと、その後いろいろな楽器を経験されたが、簡単そうで和音が出せ、深い味の出せるハーモニカを選ぶこととなった、とのこと。今回はテンホールズのベンドに絞り、当日の配布の資料に沿ってご説明頂きました。

1. 吹き方
- 口の形はパッカーの最小の絞り方で、ア→ウと絞り、緊張させる。
- 息は、ハーモニカを自分の方に押し付け息を引っ張る。
- 穴番号4～6は吸い音を下げる。
  穴番号7～10は吹き音を下げる。
- どれか下がるところを見つけてその他の音へ広げてゆく。

参加者は、各自懸命にベンドにトライするも成功者は僅かだった模様。中に年配の女性が1音下げに成功されたのが、特筆ものでした。

先生は全席を周り、個人指導に大忙し。



2. 実践

・ファーストポジションとセカンドポジションの違いを、「オースザンナ」の曲で説明された。
C 調のハーモニカで G 調の曲を演奏。

・練習には、実演のライブを見て聞いてから楽譜を読むといい。

・転調にはベンドが不可欠、とくに 2 番、3 番が大事。
1 音下げベンドは、口元を締めて、息を引っ張り吸い込みながら口内を広げる。
ここで 15 分の休憩中も練習音鳴り止まず。

・単音が綺麗なほど、出来やすい、と曲は「シェナンドー」で、テンホールズとは思えないくらい澄んだ音色で演奏された。

・全員、ブルースの基本リズムパターンで演奏。途中トリルの部分については、首振りまたは手のどちらかで思い切りよく振ること。

・セカンドポジションの見つけ方は、
C 調のハーモニカでは 5 番目の G 調。
G 調は吸えば OK。
A 調のハーモニカではやはり 5 番目の E 調となる。

懇切な説明を受けながらも、そう たやすくはこの小さなハーモニカは鳴ってはくれませんでしたが、あとは努力次第ということに尽きるようです。

3. 最後にミニコンサートを開いて締めくくって頂きました。

曲目は：「小象の行進」、「ジョージアオンマイマインド」、「ダンスオブザビート」、「東京ブギウギ」、「ミケランジェロ」、オリジナル曲。

迫力のある演奏に会場は大拍手でした。

研修部

2015年度 研修会へのお誘い

研修部長　小林由美子

2015年　研修会予定

場　　所：愛日会館　大阪市中央区本町4-7-11
　　電話　06-6264-4100
研修時間：毎回　14:00~16:30
参 加 費：会員　1,000円　非会員　2,000円
　　当日、受付にてお支払いください。
人　　数:定員70名（先着順　予約が必要です）
申 込 先：浅井瀧子
　　TEL・FAX　078-803-2523
（研修会申込書は一度に複数回申込み可能です）
＊定員を超えた場合は、参加お断りの連絡をすることがあります。なお、当日、連絡なく欠席された場合には、会費を頂きますのでご了承ください。　　研修部長
第1回5月31日（日）　第2回7月26日（日）
第3回9月27日（日）　第4回11月29日（日）
＊講師については、復音・クロマチック・デュオ・リズム・指揮・音楽性また芸術性などについて、素晴らしい方々を予定し、依頼中です。
　乞うご期待！

地下鉄本町駅下車5分

関西ハーモニカ連盟 研修会申込書（個人）

研修部

（会員ナンバー）　　（氏　名）

（連絡先電話）　　（　　）　　—

ご希望の回を○で囲んでください。複数回可能です。

（第1回　　第2回　　第3回　　第4回）研修会に参加する。

記

＊申込&問い合わせ先　ＦＡＸ・ＴＥＬ　078（803）2523　研修部　浅井
＊定員を超えた場合にはお断りすることになりますので、早目にお申し込み願います。
＊当日のキャンセルについては運営費の関係により、会費をいただきますのでご了承願います。

関西ハーモニカ連盟 研修会申込書（団体）

研修部

（団体番号）　　（教室：サークル名）

（（代表者名）　　（連絡先電話）

ご希望の回を○で囲んでください。複数回可能

（第１回　　第２回　　第３回　　第４回）研修会に参加する。

（団体会員氏名欄）　　参加者計　　人

記

＊申込＆問い合わせ先　ＦＡＸ・ＴＥＬ　078（803）2523　研修部　浅井

＊定員を超えた場合にはお断りすることになりますので、早目にお申し込み願います。

＊当日のキャンセルについては運営費の関係により、会費をいただきますのでご了承願います。

尼崎ハーモニカエコーズ

代表　雑賀　健

1. 尼崎市立大庄公民館　旧大庄村役場
（1937 年建築で国の登録文化財）
〒 660-0077　尼崎市大庄西町 3-6-14
電話 :06-6416-0159
2. 指導者名・練習日
指導者　村上浩一　西田幸司
練習日　毎月　第 2 土曜日　第 4 土曜日
午後 1 時 30 分～ 4 時 30 分
3. 現在会員数
男　10 名　　女　15 名　　合計 25 名
4. 平均年齢推定　70 歳　　最年長　85 歳
最年少　61 歳
5. 発表会・外部施設への演奏活動等
・毎年 1 回当教室の発表会開催（9 月）「たのしいハーモニカコンサート」
・日本ハーモニカ芸術協会関西支部定期演奏会　出演
・関西ハーモニカポップス合奏団友の会主催「みんなのハーモニカコンサート」出演
・大庄公民館祭り　参加
・エコーズグリーン神戸主催「合同ハーモニカコンサート」　出演
・曽根崎署「梅田コミュニティプラザ」演奏会　毎年 3 ～ 4 回　出演
・その他デイサービスセンター等への演奏年間 10 回以上
6　尼崎ハーモニカエコーズの歴史
1983 年 2 月に第 1 回月例会を大庄公民館で開催。当時、メンバー 8 名の中には関西ハーモニカ連盟の会員が 7 名おりました。名称は当初「ハーモニカ愛好会」といい、織田太郎、畑　婦美子、村上浩一、森畑洋子、今井康郎、岡村貞彦、西田幸司、といった方々を含み 1988 年には 29 名のメンバーで構成されておりました。

尼崎ハーモニカエコーズは、村上浩一先生と西田幸司先生のご指導により、2013 年 9 月には創設 30 周年記念の「第 2 8 回たのしいハーモニカコンサート」を開催した伝統あるハーモニカ教室であります。

・1988 年現在の「尼崎ハーモニカエコーズ」会員の写真
・2014 年 9 月 27 日開催尼崎ハーモニカエコーズ「第 29 回たのしいハーモニカコンサート」
・「フローラ通信」尼崎ハーモニカエコーズ 2012 年 7 月 31 日開催
・村上浩一先生、西田幸司先生のデュエット（2013 年 9 月 28 日撮影）

ハーモニクス大和

代表　山下　卓

1．兵庫県川西市大和西２丁目「牧の台会館内」
2．指導者名：渡辺　晃志
3．現在の会員数：13 名　（男７名、女６名）
4．年齢：平均年齢 70 歳くらい、最高齢 83 歳
5．連盟以外の活動、発表会：
（1）他のハーモニカクラブとの交流合同演奏会
（2）地元コミュニティー推進協議会、自治会主催のコンサートへの参加

＜なりたちと現在＞

2007 年４月にコミュニティー「牧の台会館」をベースに双子の兄弟ハーモニカクラブが同時に立ち上げられました。兄貴分はそれなりの経験がある人たちのクラブ、弟分は我々、全くの初心者ばかりの「ハーモニクス大和」です。

指導者の渡辺さんはクラブの立ち上げから現在に至るまで精力的で、一人一人のレベルに合わせて我慢強く親切に指導してくださいます。問題は、会員が指導に十分応えていないことですが、全員が感謝、感謝、感謝です。

＜練習内容と会員紹介＞

練習は毎月２回、各２時間半、練習内容は多彩です。毎回予め与えられた曲の集中的練習、カラオケに合わせた吹きまくり、練習曲の全員ソロ発表、各自の好きな曲／十八番の発表、コンサートが近づくと合奏曲の集中的練習、などです。

特に楽しいのは、十八番の発表。

女性会員；女性ならではの情感豊かな演奏はNさんとYさん、80 歳を超えてもなおマイペースで美しい音色を出すKさん、今年入会したWさん、０さん、Gさん、それぞれ音感よくめきめき上達中、男性会員；若いころ音楽やダンスに熱中した男性Sさんは最高齢の 83 歳ながら若々しいリズム感のある演奏、いつも若々しい曲にチャレンジするYさんとHさん、最も練習熱心な演歌中心のNさん、マイペースの０さんはハンドカバーが得意、数曲を選んで集中的に練習する私。

＜将来への夢＞

今年、ハーモニカ祭りに合奏で２度目の参加を果しました。まだまだレベル的には問題が多いですが、一段一段階段を上がっていければ良いと考えています。今は指導者の渡辺さんのみがソロ演奏で出演していますが、会員の中から一人でも二人でもソロで出演できるようになるのが大きな夢でしょうか。

福祉施設や幼稚園などへの慰問演奏も考えています。

なにはともあれ、和気あいあいと楽しくやっていきたいというのが全員の思いでしょう。

垂水ハーモニカ友の会

代表　澁山　晴夫

1　ＪＲ垂水駅から徒歩３分、神戸市垂水区役所の東隣レバンテ３番館１階　集会室

2　指導者　村上浩一先生
練習日　第１・第３土曜日　最初の１時間を初心者は別室での基礎練習を、その他の人は先生の指導でソロの練習を。その後全員で合奏の練習。
自主練　第４日曜日　さらに有志で第２金曜日と最多で月４回の４時間の合奏練修をしています。

3　現在の会員数　平成１１年４月発足時５名。以来 15 年間の総入会者数 104 名　総退会者数 72 名　最多 36 名の会員数の時もありましたが、現在 32 名。
男女別人数　男女半々です。

最年長者　85 歳の男性。最年少は 60 歳代の女性で 80 歳代が 25％を占めており平均年齢 70 歳前半かと思われる。

4　活動状況　発表会は今年で 10 回目。毎年 11 月に垂水区役所内のレバンテホール（客席数 572）を満席にして行っています。垂水区音楽協会に所属し、５月には「区民の音楽の広場」、11 月には「響けハーモニー」を。垂水福祉協議会主催の「ふれあいミニコンサート」、尼崎ハーモニカエコーズ並びに NHK 神戸マリンハーモニー発表会への賛助出演等。

5　その他　毎年定期演奏会、関西ハーモニカ祭りと発表会以外では７演奏会に毎年参加し、さらにディサービスや老人ホーム、各地域の自治会等で年間 15 回ほどの慰問演奏を行います。2005 年３月兵庫県知事から、2013 年９月神戸市社会福祉協議会理事長から感謝状を頂きました。
これからも、ハーモニカ奏法技術を磨くと共に、会員が年々高齢化していますので、若い新規会員を勧誘し会員の若返りを図り、会の存続に努めていきたいと思っています。

事務局便り

角野まゆみ

2014年第4回常任理事会実施報告

1. 日時　2014年7月28日（月）　午後6時より
2. 場所　　ふんふんさろん
3. 議題　　⑴第25回ハーモニカ祭りについて
出演者日程の調整を依頼する
⑵西日本ハーモニカコンテストについて
①チケット売上状況の確認
②プログラムの修正
③当日の役割分担
⑶賛助会員入会希望者について
⑷合宿交流会について
⑸ハーモニー200号対応について
無事発行済。今後も各理事が協力する連携体制が必要。
⑹その他　研修部、組織部は次回に繰延。

2014年第5回常任理事会実施報告

1. 日時　2014年8月18日（月）　午後6時より
2. 場所　ふんふんさろん
3. 議題　⑴西日本ハーモニカコンテストについて
当日の役割詳細決定
⑵合宿交流講習会
関西ハーモニカ祭り
早春コンサートについて
①合宿交流講習会
9月10日までに最終案内を通知予定。
②関西ハーモニカ祭り
プログラム内容最終確認する。
③早春コンサート
チラシ等準備中。
⑶組織部
会員異動対応について
名簿は一年に一度発行する。

関西ハーモニカ連盟ＨＰアドレス変更
harmonica-renmei.studio-web.net/

⑷編集部　ハーモニー発行体制の見直し
⑸その他・研修部　9月7日
第3回研修会について
・事務局　マスコットキャラクター「ドレミちゃん」の取扱いについて原則として関西連盟主催及び後援事業関連書類等に使用する。

2014年第6回常任理事会実施報告

1. 日時　2014年9月22日（月）午後6時より
2. 場所　ふんふんさろん
⑴合宿交流会について
⑵関西ハーモニカ祭りについて
当日の役割決定
⑶交流旅行について
⑷その他・編集局　ハーモニー発行体制の見直しについて
・組織部　会員異動対応について
・研修部　次回に繰延。
・その他　ホームページのあり方について

2014年第7回常任理事会実施報告

1. 日時　2014年10月27日（月）　午後6時より
2. 場所　　ふんふんさろん
3. 議題　⑴会計報告　西日本ﾊｰﾓﾆｶｺﾝﾃｽﾄ、合宿交流会、
関西ハーモニカ祭り仮決算
⑵合宿交流会、
関西ハーモニカ祭り実施報告
⑶早春コンサートについて
⑷交流旅行について
⑸その他
・編集局　ハーモニー掲載内容の検討
・組織部　新入会員申込み用紙の様式変更について
・事務局　27年度定時総会議題について
・研修部　11月9日第4回研修会について

～生田の杜（もり）に集う～

第８回 高阪ハーモニカ教室合同発表会開催

羽原　伸示

高阪教室の合同発表会は８回目となり、今年の会場は、緑で囲まれた神戸・三ノ宮にある「神戸市立生田文化会館」で、９月20日に開催されました。

近くには生田神社があり、～生田の杜（もり）に集う～のキャッチフレーズを掲げてハーモニカの音色を響かせました。

日頃は５つの教室それぞれで練習をし、研鑽を積んできた成果を、１年に１回、一堂に会しての発表会です。入会間もない新入会員からベテランまで、ソロ・デュオ・トリオ・アンサンブル39グループが44曲を約４時間に亘って演奏しました。

また、ゲストのお二人（西田幸司先生、村上浩一先生には、お忙しいにもかかわらず駆け付けて下さり、素晴らしい模範演奏を披露していただきました。注目するところでは、ボランティアを通じ交流しているグループ２組に出演していただいた事です。コーラスグループ（高寿会・代表青瀬氏）とのコラボレーション、今年、緑綬褒章を授賞された深田氏による腹話術（ハーモニカ演奏を題材としたもの）で、会場が盛り上がりました。

演奏会終了後は、近くの会場に移って懇親会を行い、約50名がお互いの旧交を温めました。例年通り、各教室がアイディアを生かしたアトラクションはますますパワーアップし、楽しいひとときを過ごしました。これからは、来年の発表会に向け、気持ちを新たにスタートすることを誓い、記念撮影をして締めくくりました。

浜田広介記念館「ひろすけドーム」で講演コンサート

もり・けん

11月15日(土)第二回ひろすけ童話童謡まつり(ひろすけ会主催・星 寛治会長)が開かれ、広介のご長男浜田禎夫さんも顔を見せられた。「泣いた赤鬼」「龍の目の涙」など愛情深い童謡でお馴染みの浜田広介の42回目のご命日に開かれてきたこの催しは、去年から「ひろすけ童謡、童話まつり」として開催。広介の母校屋代小学校のひろすけ合唱団による広介の童謡「星がとんた」などの合唱の後、青おに童話の会の長谷部恵美子さんの紙芝居や屋代小学校ほのぼの塾の安達優子さんの絵本朗読も行われ最後に、もり・けんが、講演、コンサート。童謡を演奏、童謡の大切さを訴えた。

ひろすけ合唱団と、もり・けんのコラボで、NHKアニメ「忍たま乱太郎」のエンディング「世界がひとつになるため」を披露、フィナーレでは「一羽の小鳥」(広介の作詞、團伊玖磨作曲)が、ひろすけ合唱団と、もり・けんと会場全員で歌った。

日本三景「松島」でコンサート

もり・けん

同日夜、日本三景のひとつ松島の「旅籠(はたご)まつしま香村」は、震災復興支援旅館で、震災にあった地産のものを支援する旅館としてNPOが運営している。一部は、読書会の人たちの朗読、二部は、もり・けん講演、コンサートで開かれた。

深まる秋の東北に早くも冬の足跡があちこちに見えたが、コンサートでは秋から冬に移る童謡を歌い、童謡の大切さを訴えた。

ハモニ館　第７回 夏季宿泊研修会 (2014年8月24日～25日)

福田　徹士

今年のハモニ館夏季宿泊研修会は、和歌山市雑賀崎海岸の夕日が自慢の温泉旅館「双子島荘」で行われました。

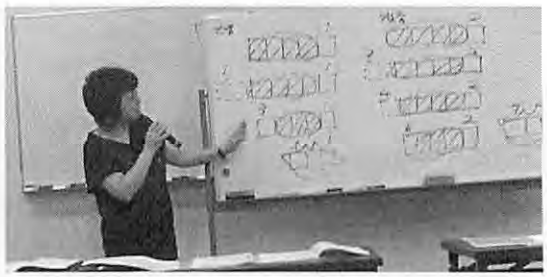
先生方からは今回の研修は、折角の海の見える景色のいい温泉旅館だから、研修もさることながらゆったりと旅の気分も味わおうと余裕のある計画をしたということでした。当日は、南海電車、ＪＲ、自家用車組に分かれ、総勢51名が参加しました。今回初めての参加の方が７～８名おられ、それだけハモニ館の仲間が増えたことになります。

研修は、13:00から吹上先生の司会、小林先生の挨拶から始まり、今回のテーマである「各奏法を学び、気持ちは集中・身体はリラックス」の考え方の説明を受けました。

先生は、「音楽にはリズムが大事だ」と幼稚園児の例を話され、歌の背景、作詞者の気持ちを説明すると、実に上手く太鼓を叩き、笛を吹いてリズム豊かに表現するということです。そして「人に音楽を届ける」ことをどうやって表現するかを考えながら吹きましょうと話されました。これは浄瑠璃の人間国宝・竹本住大夫さんの教え、①素直な心、②謙虚な心、③真摯な心に相通ずるものがあるということです。

そこで「リズム遊び」として、自己紹介をハーモニカで行うことを学び、課題曲の「うみ」の解説と実技へと進みました。

歌詞の「うみ」の情景を想像しながら全員で歌って、その思いをハーモニカに託すのです。そして今度は課題曲として登録していた人が、



先生の指名に従って吹いて、そこに含まれている奏法・ベース、ハンドカバーなどの指導を受けるという進め方です。この研修方法は、今まで無意識にあるいは悩みながら吹いていた人にとって大変有効だったと思います。

次に更に多くの奏法が組み込まれた「海」も同様の形式で進み、その「海」の情景を滑らかに、心豊かに表現するには、腹式呼吸による吹き方が大事だと、腹式呼吸のパターンを色々教わりました。

以下、「ゴンドラの唄」、「男船」、「ゴセックのガボット」へと順次進んでいきました。選ばれた課題曲にはそれぞれ難しい奏法が織り込まれており、どの曲にも気を抜くことが出来ない名選曲だったと思います。いささか疲れを覚えた時、ちょうど一日目の研修終了時間となりました。

懇親会の会場は、広くゆったりとした畳の間。テーブルが４列に並べられ、田口光信さんの乾杯のご発声で18:30から始まりました。飲む程に、酔う程に会場は賑やかになり、舞台ではカラオケが始まり、踊りも加わり、和やかな宴会

となりました。その後は、二次会のカラオケとなり、芸達者な方々の十八番に酔い、一層の親睦を深めたのでした。最後に小林先生が今年1月末に急逝された高比良由郎さんを偲んで「愛しい人へ捧ぐ歌」を絶唱されてお開きとなりました。

翌日は、アンサンブルの実習で曲はフォスター作曲「夢路より」です。ファースト3人、セカンド3人、コード3人、バス2人が前に並んで演奏。上手いグループ、少し乱れたグループもあって、賑やかな発表会となりました。

これが終わるとハーモニカについて何か質問がないかと小林先生から問いかけあり、「短時間の練習で上手くなる方法がないか」と質問がありました。少し先生は考えて、吹けない時もハーモニカを握って「ごめんね」と声を掛けて謝るんですよとおっしゃいました。このハーモニカを愛おしむ心が上手になる基本ではないかと思いました。まさに「芸に、王道なし」というところです。

そして小林先生のプレゼント曲「南部蝉しぐれ」、「和歌山ブルース」の披露があり、吹上先生からは、去る8月23日の「西日本ハーモニカコンテスト」で1位・2位曲の「ロングロングアゴー変奏曲」を聞かせて戴きました。

最後は、各人の課題曲の発表となり、初めに昨日教わったハーモニカによる自己紹介を行い、笑いと拍手を誘いながら練習成果の披露となりました。残念ながら時間が足らず、全員演奏することは出来ませんでしたが、自己紹介だけは全員行いました。濃縮された研修の中でも、楽しみながら2日間の研修を無事終えることが出来ました。時間がなくて後片づけが出来ず心苦しい中、先生方、旅館の方々に見送られて会場を後にしました。充実した研修、ありがとうございました。

第 13 回 定期演奏会を終えて

三重県ハーモニカ協会事務局　永野富康

さる 10 月 11 日（土）午後 1 時より、三重県立文化会館小ホールで上記演奏会を開催しましたところ、津市の中心部では盛大に津まつりが開かれていたにも拘わらず、開演時に 320 名のホールは立ち見席まで一杯の来場者で溢れました。

会員 13 名と愛知県知多郡から応援に来ていただいた中瀬師範と寒竹準師範で 18 組のプログラムでした。やはりみんなによく知られた民謡・学校唱歌などが注目されますが、佐藤秀廊・岩崎重昭編曲の重厚な演奏には感嘆の声が聞こえました。

特に手の込んだ趣向はなく、淡々と進めた 2 時間半の演奏会でしたが、帰り際のロビーで“なんで有料にしないの”と熱心に説いて行かれる来場者もあり、ハーモニカの音色を十分楽しんでいただいた様子を伺って、我々会員もお互いによかったと肯きあっていました。

このところ会員数が伸び悩んでいましたので、数ではなく内容の充実を図ろうとしています。元は独奏者ばかりの集まりに、合奏を取り入れたのですが、最近、我々グループの幹部が関係するハーモニカサークル 2 つの中で、もっと合奏をやる気はないか、と声掛けをしたところ２０名ほどの希望者が有り、11 月から新しい教室がスタートすることになりました。合奏は独奏にも大きな効果があると言われています。今後も充実した演奏会が開けるよう頑張りたいと考えています。

子育て支援センターで童謡コンサート＆講演

もり・けん

10 月 20 日 (月) 東大阪市荒本子育て支援センターで、童謡の大切さを訴えました。この 3 年間で、東大阪の全ての子育て支援センターを回らせていただきました。子どもにとって大切な時期 (妊娠から 5 歳位) の間に、童謡をはじめとして、子守唄や、昔話、土地のいわれや偉人の話などを子どもにすることが将来、人の痛みがわかる、思いやりのある、優しい心情が育つことを説いて回ってきました。東大阪市での最終の講演ということで、北海道から駆けつけてくださった方もありました。乳児を連れたお母さんやお祖母ちゃんも多く参加され、皆さんハーモニカの演奏を楽しみにして集まられたようでした。開会前は、赤ちゃんの泣き声などで、賑やかだった会場はハーモニカの音がすると一気に静まり、なかには踊り出す子までいました。あらためて音楽の凄さを感じました。この講演は、地元の東大阪みどりロータリークラブが企画、支援センターへの絵本のプレゼントも同時に行われました。

今年からパワーアップ！　奈良県大芸術祭　きらめきステージで熱演

ハーモニカアンサンブル生駒　岩本　洋之

県が主催する大芸術イベント

毎年、秋に開催される奈良県芸術祭が今年からさらに大芸術祭としてスケールアップされました。9月1日から3ヶ月間、文化資源のあふれる奈良県全域を舞台に「生きる力を与える芸術」によって「みんなが自分を表現」し、「地域を元気に」しようと盛り上がりました。

きらめきステージ

ハーモニカアンサンブル生駒が演奏した舞台は大和郡山市の郊外、4100台駐車可能な超巨大敷地に建つイオンモール大和郡山店1階に設営された「県民きらめきステージ」で、沖縄ポップス、フラダンス、大正琴、ベリーダンスなどの後、この日、最後のパフォーマンスとしてハーモニカ演奏を行いました。

30分間に9曲を熱演

イタリア民謡「フニクリ・フニクラ」（村上博昭先生編曲）、とアメリカの曲「黄色いリボン」で行き来する買い物客の耳を惹きつけたあと日本の4曲「知床旅情」「瀬戸の花嫁」「青い山脈」「旅立ちの日に」を演奏、会場からの鼻歌を誘いました。

台風を乗り越えて

そして、何よりも、関西ハーモニカ祭2014で初披露の予定が台風のため未発表になっていた「ヴィオレッタに捧げし歌」（小澤邦夫先生編曲）を演奏する事が出来、メンバー18人はずっと抱えていた胸の痞え（つかえ）を下ろすことが出来ました。

最後は「双頭の鷲の旗の下に」とアンコール曲「高原列車は行く」で観客の皆さんの手拍子で盛り上げて頂き、アッという間の30分、9曲の完奏をする事が出来ました。

ハーモニカアンサンブル生駒の目標

会員25名全員参加を目標にハーモニカ祭のために練習していた曲を今回は18人でしか演奏できませんでした。今年は会員のスケジュール調整が叶わず西日本コンテストへの挑戦も断念しました。生涯学習活動としてスタートし11年目を迎えた我々の同好会にとっては今年は力を発揮する事の出来ない残念な1年でした。来年、再来年に向かって「本当にきらめく」ために一日も早く「新曲」に取り組もうと意気込んでいます。

「威風堂々」を全員合奏

第6回 吉村教室発表会

吉村　則次

「第6回の吉村教室発表会は、予定通り10月19日（日）、堺市の北野田フェスティバル・フラットホールにて開催しました。ソロ18人、アンサンブル13組に加え、特別参加として、吉村教室の生徒以外に、1名の方が参加されました。延べ出演者数は、107人。また、最後には、全員でエルガー作曲の「威風堂々」を演奏しました。

関西ハーモニカ・ポップス合奏団　第39回 定期演奏会開催さる

後藤　貞男

晴天に恵まれた11月2日（日曜日）豊中市立アクア文化ホールにおいて堂々、開催された。

午後1時、緞帳の後ろから勇壮な「史上最大の作戦」が響く、第1部は「あの丘こえて」「高原の駅よさようなら」と続き、計10曲演奏された。

ポップス合奏団の定期演奏会は39回を数え、歴史が長いことでも知られる。特に現会長の村上浩一氏は昭和59年から31回連続出演、またギターを担当している松川義明氏は昭和54年から36回連続出演、ピアノ担当の植田理子氏は昭和59年から30回連続出演している。

これらの方々のハーモニカ音楽に対する貢献度が非常に高いことは言うまでもない。今回これらを考慮し、合奏団から感謝状および記念品が贈呈された。張りつめた空気を和ませる抽選がこのあと催され、当選された10名の方に合奏団からハーモニカが贈られた。

第2部は「戴冠式行進曲」「国境の町」「白い花の咲く頃」、島倉千代子の唄った「人生いろいろ」とつづき、最後はワルツ「春の声」で締めくくられ、計10曲。そしてアンコールにこたえ定番の「ラデツキー行進曲」が演奏され、盛大な拍手の中、終了した。

団員一同、「来年の40回へ向けてますます向上していく所存です。」と意気軒昂であった。

関西ハーモニカ・ポップス友の会　入会ご案内

関西ハーモニカ・ポップス友の会は、関西ハーモニカ・ポップス合奏団を母体とした団体です。当合奏団に対しての友の会会員各位の日頃のご支援・ご協力に厚く御礼申し上げます。

さて、今年も「友の会会員」の新規・継続時期を迎えましたのでご案内申し上げます。

・年会費 1,500 円
・会員資格は 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日迄です。（4 月中旬頃に会員証を送ります）
・友の会主催の「みんなのハーモニカ・コンサート」に出演することができます。
・年 1 回開催する関西ハーモニカ・ポップス合奏団主催「定期演奏会」の招待券を送ります。

新規に入会を希望される方は、下記までお問い合わせください。折り返し、払込取扱票（手数料は加入者負担のもの）をお送りします。

【お問い合わせ先】TEL/FAX　077-566-3482
穂苅　昇

2015 年の行事日程は次の通りです。

第 47 回 みんなのハーモニカ・コンサート
日時：2015 年 6 月 7 日（日曜日）13 時
場所：オルビスホール（神戸ファッション美術館内）

第 40 回 関西ハーモニカ・ポップス合奏団 定期演奏会
日時：2015 年 11 月 6 日（金曜日）13 時
場所：メイシアター（吹田市文化会館）

「絵本のひろば」でもハーモニカが大活躍

H・U・N 企画　筒井幹夫

「ふんふん絵本のひろば」を毎月第 1・第 3 木曜日に開催しています。絵本ボランティアの方々が赤ちゃんに可愛い絵本を、そしてお母さん方には選りすぐりの大人も楽しめる絵本を読んでいます。

毎回、絵本を読んだあとはハーモニカを演奏して、季節の童謡などをみんなで歌っているのです。

10回目の12月4日は、あいにく大阪は大雨で、人は集まらないかと心配をよそに、3組の母子が参加。この日は若いママたちに初めてハーモニカを吹いてもらいました。中には「父親がハーモニカ教室に通っています」というママも。

今年の 7 月からスタートした絵本の広場です。回を重ねるごとに参加者が増えて、主催者として嬉しい悲鳴？をあげていますが、1 歳にも満たない赤ちゃんが、絵本に注目しハーモニカの音に耳を傾けることに驚いています。

赤ちゃんにハーモニカを吹く浅井 瀧子

何より、お母さんにとっても、心休まるひとときになっているのではないでしょうか。

ハーモニカ・フリースタイル・コンサートについて

梁木　進

仕事をしながら、連盟のいろいろなイベントの企画、運営のお手伝いをしてまいりましたが、今年で65歳を迎え、仕事も一段落した事もあり、関西のハーモニカのなお一層の発展を期待し以下のとおり、

①ハーモニカ・フリースタイル・コンサート
②ハデコン・ハーモニカ・コンサート
③ハモ金コンサート

をH企画（梁木のH）として立ち上げました。

ハモ金コンサートは7月11日（金）堺のカラオケスタジオで行いましたが、参加者はわずか10名でした。今後知名度を上げてもっと多くの人に参加して貰いたい。

ハーモニカ･フリースタイルは11月1日(土)、新大阪のココプラザで開催しました。予想以上の皆さんが来場頂き、200の席がほぼ埋まりました。

ハーモニカ・フリースタイルは関西在中の一定のレベルの演奏技能を持った人の、リサイタルを支援する目的で立ち上げましたが、今回は第1回目で希望者がいなかった事もあり、私、梁木のリサイタルとなりました。出演者は梁木、プメハナ（4人）、シーズンフォー（4人）、ピアノ（1人）の10人のメンバーで3時間の盛りたくさんのメニューをこなしました。梁木が3ステージでソロ12曲（内ピアノ伴奏4曲）、友情出演のプメハナ（アマチュアのハワイアンボーカルグループ）は、2ステージ10曲、そして梁木教室のシーズンフォー4人は、1ステージ3曲のアンサンブルでした。フリースタイルコンサートは従来の連盟で行われるコンサートに多くの工夫が加えられ、ステージは照明で美しく、マイクやスピーカにもお客さんに喜んで頂く事を考えて工夫しました。お客様に1,000円の入場料をいただき出演者の負担は0です。今回は連盟の仲村会長も学会があるにもかかわらず、ご来場頂きました事、大変ありがたく思っております。来年11月8日に第2回のフリースタイルコンサートをいたします。準備期間が1年ありますのでリサイタルをしたいと思われる方は複音、クロマチックにかかわらず梁木にご相談下さい。すべての準備、チケットの販売は梁木一人で行います。出演者の負担は0円です。

ハデコン・コンサートは12月13日、同じく新大阪ココプラザで行います。ハデコンだからと言ってハデな格好で演奏をするとは限りません。照明、舞台作りはクリスマスバージョンで艶やかに行います。参加資格はハーモニカ教室の指導者、またはいつも舞台裏で地味なお手伝いをして頂いている方です。多くの先生の出演があり素晴らしい演奏が期待出来そうです。ソロを主体としていますが小グループの数組も出演されます。すでに準備が出来ており皆さんのご来場をお待ちしています。午後1時開演の3時間、入場料は1,000円で当日券もあります。

2回目のハモ金は春頃に行いますが、場所が定まらないので決まり次第ホームページでお知らせします。

H企画は連盟のイベントではありません。皆さんから頂戴した入場料は会場費、必要経費を差し引いて残金はすべて次回のH企画のイベントの赤字の補填に使います。梁木個人の主催ですが営利目的で行うものではありません。皆さんの暖かい気持ちで出演者を支援し、ハーモニカ界の発展の為よろしくお願い申し上げます。今後のH企画のご支援よろしくお願い申し上げます。

第１回 ハーモニカ・フリースタイル・コンサートを聴いて

ハーモニカアンサンブルほほえみ　壁谷　艶子

シーズンフォーほか

11月1日、私たちの生駒での演奏予定が会場の都合でなくなったので、会報で紹介されていたココプラザでの第１回ハーモニカ・フリースタイル・コンサートを聴きに行きました。色々準備も気遣いも大変で睡眠不足と挨拶された梁木先生の体調不安が吹き飛ぶと思われる程の進行・盛況でした。

（１部） 関西ハーモニカ連盟仲村会長さんや上手な先輩方が聞きに来られていると感謝の言葉から始まり、早速透明な流れるような梁木先生のソロ演奏・ハワイアンプメハナの癒しのハーモニーと、懐かしい歌謡曲の爽やかな歌声・ギター・ウクレレとフラダンスは、衣装・美貌・スタイルなど聴いて楽しみ、見て楽しめるものでした。

四季を楽しみたいと命名されたシーズンフォーの４人のアンサンブルは明るいハイテンポの曲、３曲すべてを暗譜で演奏され、練習量の多さの賜物と感心しました。曲の紹介やトークも笑顔で気取らずリラックスされて心地よいものでした。

踊りは
プメハナチーム

（２部） シーズンフォーの二人の女性メンバーがリードして、素敵な曲（詩人と私）をバックミュージックに流し、会場の参加者全員で健康体操をしたので、とても良い気分転換になり身体がほぐれました。

伴奏付でのソロ演奏は苦手だと言われた梁木先生ですが、小野さんのピアノ伴奏はさすが指導者、見事でまた違ったスタイルの演奏を聴く事が出来ました。

最後に「皆で歌おう」コーナーでは梁木先生が１３穴のミニハーモニカでハンドカバー奏法等優れた演奏技術を入れ綺麗な音色の伴奏をして下さり、懐かしい秋の童謡唱歌などの歌声が会場に大きく響き渡り、特に男性の声が高らかで満足感に満ち、感動的なフィナーレとなりました。時間も忘れるほどの楽しい時を過ごし知り合いのハーモニカサークルのメンバーさんたちにも久しぶりに再会し、懐かしい情報交換も出来ました。今まで以上に関西ハーモニカ連盟の活動を広げていきたいと公言された梁木先生。１２月１３日にはハーモニカ教室の先生や裏方で活躍している方の、クリスマス・ハデコン・コンサートが企画されています。

お元気で益々のご活躍を期待したいと思います。

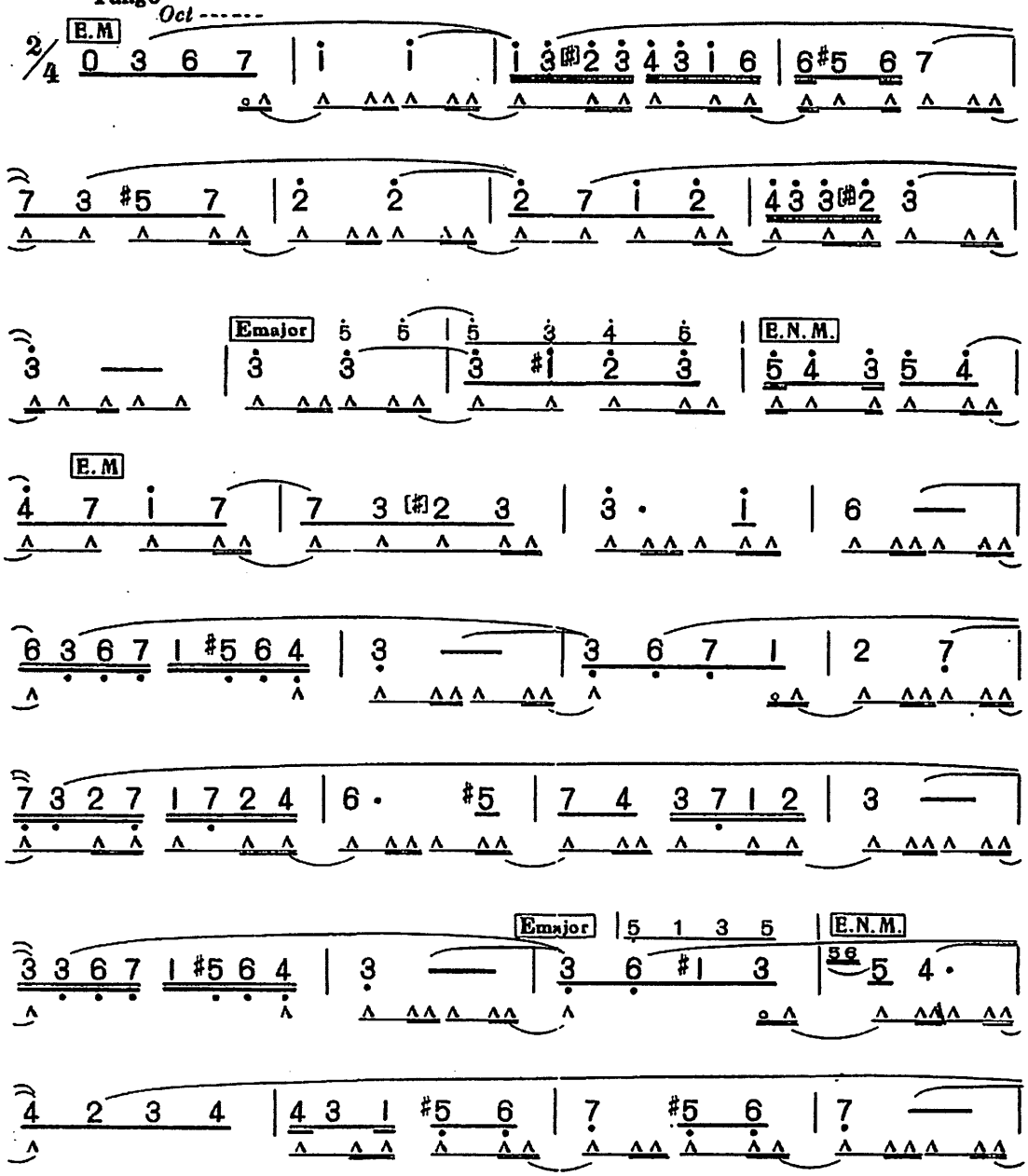
提供　寺村安雄

Black Eyes

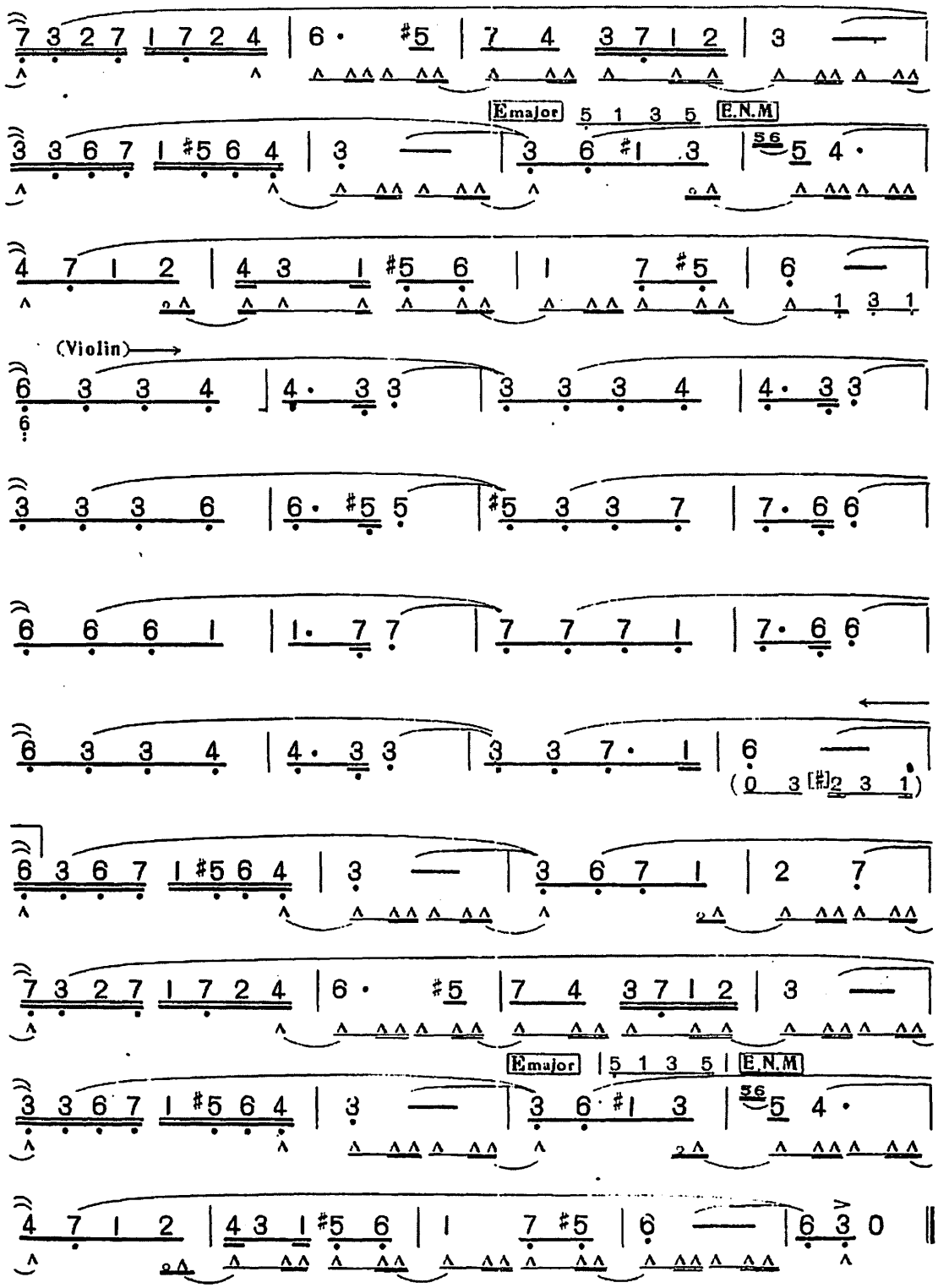
黒　い　瞳

Eminor Fminor
&
Eminor Emajor
& E.N.M. Tango

佐藤勇郎編曲



佐藤秀郎　編曲集　ハーモニカジャズ名曲集より　「黒い瞳」
1936年6月発行「シンフォニー楽譜出版社」　定価50銭



メジャーとメイジャー　どうでもいいけど、区別を知っておこう

吉村　則次

我々ハーモニカ愛好者は、ハーモニカを吹いたりハーモニカのことを話したりしている限りでは、メジャーとメィジャーをはっきり意識して区分する必要はない。あえていうなら、メジャーはMeasure、メィジャーはMajorであるが、どちらをどちらに発音しても、あまり問題はない。しかし、その違いを知っておくと、なにかと便利と思う。

ハーモニカの世界では、ニ長調をDメジャー、イ短調をAマイナーといい、使用あるいは購入しようとする複音ハーモニカのキーを規定するとき、メジャーやマイナーという単語を使っている。

音楽ではないが、アメリカの野球の話をするときに、メジャー・リーグ・ベースボール／マイナー・リーグ、ゴルフ等でメィジャー・トーナメント等という。誰々はＣＤメジャーデビューしたとかも言っている。

なにか長さを測りたいときに「おい、そこのメジャーを貸してくれ」というような使い方をしていることもある。

外国人といっしょにハーモニカを吹くとき、外国で楽譜を買うとき、英語を話す人と音楽の話をするときには、やはりメジャーとメイジャーを、発音も意味も、区別できていなければならないと思う。

ご参考までに、次のとおりである。

メィジャー　Major

① 長調、長（長三度等）、主要な、等。
これの反対語はマイナー Minor ＝小さい、とるに足らない、短調、短（短３度等）、マイナーの名詞はマイノリティである。少数民族をマイノリティという。これに反し「大多数」は、Majorの名詞形であるマジョリティ Majority（２分の１以上）という。

② 専攻（大学の学部の専攻
I major in chemistry のように使う）等

③ アメリカ陸軍の階級の一つ

メジャー　Measure

音楽の小節、秤、はかり（距離、長さ、分量の）音楽の小節という意味の英語はMeasureであるが、Barということもある。五線譜の縦線をBarと呼ぶからか、横線がバーに見えるからであろう。例、Let's play from the fifth bar of E「リハーサル番号Eの５小節目から吹こう」

ついでに、やっかいな「スケール」

スケールというと、普通のかたは、秤（はかり）を想像する、いわゆる、キッチン・スケール、郵便用スケール等。スケールが大きい人ともいう。

我々は、スケールというと「音階」を思い出す。CのスケールとかGのスケールとか。

スケールの語源は、「スカラ」すなわち「階段」らしく、ミラノのスカラ座は有名。多分観客席は２層になっておらず、奥深いワン・フロアーなのだろう。

音楽の音階（スケール）は、日本語でも階段の「階」という字が使われており、最初に翻訳した人は、音階を階段からの連想でつけられたものと思う。

ちなみに、建物の階段の英語ではStaircaseであり、上の階はUpstairs、下の階はDownstairsという。いずれもスケールとは言わない。

私も、自分の教室で、音階を説明するときには、階段の絵を使う。すなわち、「建物の階段のそれぞれの段の高さは、上から下まで、同じです。もし、その中のどこかが低い段があったら、転びそうになるでしょう。しかし、音楽の音階は、実は、均等ではないのです・・・・。」というよ

うに説明して、ＥとＦ、ＢとＣの段を、他の段の半分にして書いて理解してもらう。

故白鳥達夫さんは、「はしご」の絵を書いて説明されていて、分かりやすかった。

音楽の本では、多くはピアノの鍵盤の絵により説明している例が多い。

日本ハーモニカ芸術協会のグレード認定楽典試験の問題の「でどころ」が、教育芸術社発行の「改訂音楽通論」であるので（日本ハーモニカ芸術協会の会報「口琴藝術」197 号ｐ 25 に明記されている）、多くの複音奏者がこの本を読んでおられると思うが、同書のｐ 99 あたりで、ピアノのキーボードの絵を使って、詳細にスケールを説明されている。

スケールを理解していただくには、どのような方法をとれば一番いいのか、いつも悩む。

なお、数字で書かれた譜面（移動ド方式）で演奏する複音ハーモニカ奏者は、そんなことは知っていなくても、とりたてて問題はないと思うが、やはり、人に教える立場になったり、他の楽器のかたと話をするときには、そういう知識も必要であることは、認識してほしいと思う。2014 年９月７日（日）の連盟の研修会で、講師の当連盟の特別顧問十河陽一氏は、そのような趣旨で話されていたと思う。

日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会でも、その方向で研修会を開かれているのは、会報のハーモニカカレンダーを見れば分かる。

ついでについでに、スコアは楽譜ではない

スポーツ等の点数を、通常スコアという。

音楽の世界では、スコアは、総譜である。ソロ譜も含めたすべての楽譜を、なんでもスコアという方がおられる。日本語では、それでいい。しかし、英語では、スコアは総譜といって、アンサンブルやオーケストラで、すべての楽器の楽譜が縦に並んで書かれているものをいう。メロディー譜またはソロ譜は、単に Music でいい。ピアノ伴奏譜がついているものでも Music。楽譜を買うときには、Music of 何々と言えば通じる。あえて言えば Sheet Music と言えば理解してもらえる。

西日本ハーモニカコンテストでは、応募者は「スコアを提出せよ」とのことだったが、ピアノ伴奏譜をも含むかどうか、疑問を持った方がおられた。どうでもいいことかも知れないが、できれば、正しい意味を知っておこう。

南里沙、フェスティバルホールの大階段で

吉村　則次

当連盟会員の南里沙さんが、「中之島まるごとフェスティバル 2014」の一環として、11 月２日（日）11:30 と 15:00 にフェスティバルホール１階の、レッド・カーペットの大階段で演奏を行った。

ハーモニカが上達するための大切なこと（57）

全日本綜合音楽院・院長　世界ハーモニカ連盟日本支部（F・I・H）役員　池田　輝樹

（20）現在、我が国におけるハーモニカの現状と未来について

現在ハーモニカは大変盛んになって来まして、良いことだと嬉しく思っている次第です。又、技術的にも音楽的にも向上して来ており、ようやくコンテスト等々に音楽大学出身の方たちが出て来るようになりました。ハーモニカの指導者たちが大抵はハーモニカ専門の人々を育てる方が今までは大部分だったと思いますが、私や以前ハーモニカの鬼才といわれた梶秀満（旧名、又一郎）さんもおっしゃっておられましたが、ハーモニカから他楽器のピアノやバイオリン等々に精通する人々を育ててゆくことが大切だと思います。そしてハーモニカから他の楽器に転向して音楽の真髄をつかんだ後に、又ハーモニカに帰って来るということです。これこそ本当のハーモニカの行き方だと思います。

昔、私と親しい方だった清水武夫という方がいらっしゃいましたが（ハーモニカ関係の本も大分出版しており、ご自身で考案されたピッコロ・パイプもあります）、たしか東京音楽学校（現在の東京芸大）出身で音楽全般に精通されておりました、福島常雄さんも（私と大変親しく、一緒に全国を演奏と指導で廻りましたが）、アメリカのカリフォルニア州サンフランシスコの生れでサンフランシスコのアリラガ音楽学校ピアノ科・理論科卒で、東京錦城高校にも勤務されました。

私のハーモニカの教え子たちは大抵音大へ進んでおります。まず、私の不出来な長男も桐朋学園音大の研究科（現在、大学院）を卒業して、指揮を小澤征爾さん、作曲を三善晃さん、主専攻のクラリネットはカール・ライスターや北爪利世、副専攻のピアノは井口愛子、バイオリンを江藤俊哉等々の先生方に習いました。現在は高校の教師（音楽）をしながら、私の主催する全国幼児リード器楽合奏発表会（来年で51回目）を手伝ってくれています。もちろん、ハーモニカ等も奏します。又、私が以前に教えた東京都内の西巣鴨中学校のハーモニカ・バンドの山形忠顕さんも東京芸大の大学院卒で、現在も現役でがんばっております。当時、西巣鴨中学校は全国器楽合奏コンクール東日本大会で上位入賞しました。私は別に意識して教えた訳ではないのですが、不思議にハーモニカを通して広い音楽の世界に巣立ってくれております。

なお、今までハーモニカ界から巣立って行った音楽家の方々を次に紹介しておきます。

◎早坂文雄

たしか初期のハーモニカコンクールで優勝した方で黒澤明さんの映画音楽にはなくてはならない方で、門下から佐藤勝さんが出ております。私の親友の森重雄さんも弟子です。

◎古関裕而

今更いうまでもないと思います。ハーモニカ初期のコンクールで課題曲“風の中の漂泊人（さすらいびと）”（全日本第2回独奏ハーモニカコンクールAクラス）を作曲もしております（楽譜は私宅にあります）。

◎奥田宗宏

大編成のジャズバンド“ブルースカイ”のバンドリーダーです。終戦後、私が進駐軍の慰問でナンブ・ハーモニカ・アンサンブルのメンバーをして廻っていた時お逢いしました。ナンブ先生のクロモニカ独奏の“エプリル・シャワー”等々の伴奏もしてくれました。奥田さんはハーモニカに精通しておられるので、楽団のメンバーたちに音量のバランス等々を詳しく注意しておられる姿に感心しました。

◎その他、芥川也寸志さんをはじめ、細川潤一さん（“マロニエの木蔭”等の作曲者）等々、大抵、昔の音楽家はハーモニカから育って行きました。

私はさきほど音大卒等のことを述べましたが、音大卒がえらいというのでは決してなくて、ハーモニカの方々に音楽全般のことを勉強して欲しいのです。出来ればハーモニカ奏者が他の楽器等と同じく、ピアノや楽典やコールユーブンゲンや和声等々のこともハーモニカの練習と平行して、身に付けて

くださることを是非おすすめしておきます。私はずーっと以前、学生時代からハーモニカを一番愛しております。小さなハーモニカが可愛いのです。可愛いが故に何とか他の楽器に負けないように、常に心がけて来ました。

次のプログラムは私が大学時代に（私は師範学校の予科から新制大学に切り変わった学芸学部出身で、現在の教育学部の音楽専攻でした）、発表会の折りにピアノや声楽等と一緒の中にハーモニカの独奏をいたしました「香川大学学芸学部第1回卒業演奏会」（1953年3月28日午後2時、香大講堂）。当時、西日本ハーモニカ・コンクールで第2等になっておりました。その後、上京して本格的に南部信喜先生宅に住込みで勉強をしたのです。

なお、現在ハーモニカは教育用シングルや複音、クロマチック、10穴単音等の4つぐらいに分かれて、全部を奏する方は大変少ないように思います。梶又一郎さん（通称、梶又氏）は全部の種類を大変上手に奏しておりました。私も現在、4つの種類のハーモニカを全部奏します。専門家になれば別だとは思いますが、出来れば全部が奏せると良いと思います。アコーディオンや鍵盤ハーモニカ等々も同じリード楽器ですので、音色は良く似ていると思います。特に複音ハーモニカの方々がクロマチックを奏さないのは食べず嫌いみたいなところもあるのではないでしょうか。又クロマチックの方が複音ハーモニカをあまり奏さないのも、同様のような気もいたします。

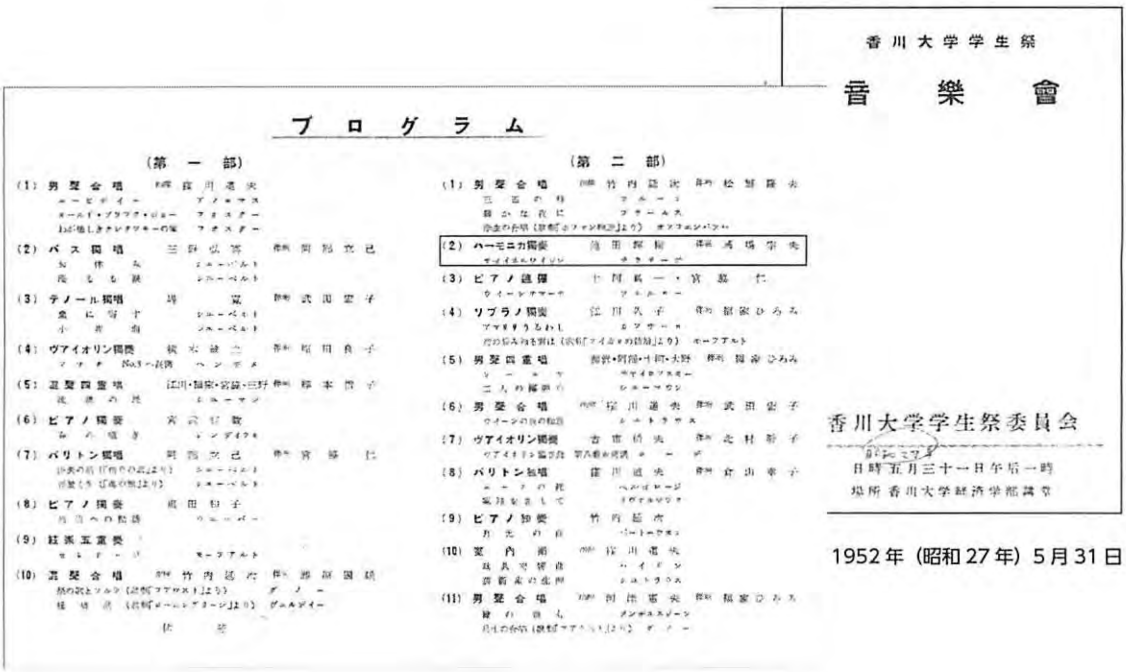
なお、教育用シングルが作られていなかった頃、終戦直後の昭和20数年頃だったと思いますが、私は幼稚園や保育園等の園児たちに10穴短音を与えて教えたこともあります。なつかしい思い出の一つです。師範学校予科時代にハーモニカ・バンドで各学校や幼稚園や保育園等への演奏をしていたのです。国立だった関係で音楽の先生方は東京芸大（現在）出身の方が主で、良い方々ばかりでした。現在も当時の音楽研究室の方たちとは親しくさせていただいております。

（訂正依頼）201号のp34「ハーモニカ娘」の楽譜で最初の記号Tempo di Hula をMedium tempo　に訂正依頼がありました。

ハーモニカの付いた題名の曲

○「山のハーモニカ」藤原山彦作詞、江口夜詩作曲、歌：東海林太郎（昭和8年6月、ニットー）
○「ハーモニカ小僧」井田誠一作詞、利根一郎作曲、歌：北野路子（昭和32年6月、ビクター）
○「ハーモニカ小僧」菊田一夫作詞、古関裕而作曲、歌:中山千夏（昭和37年1月、コロンビア）
○「月影のハーモニカ」原六朗作詞・作曲、歌：水原弘（昭和37年5月、東芝）
○「ハーモニカ列車」服部鋭夫作詞、塩谷純一作曲（昭和39年5月、東芝）
○「ハモニカ娘」吉川静夫作詞、飯田信夫作曲、歌:芳川京子（昭和31年3月、ビクター）
○「弟のハーモニカ」木賊大次郎作詞、清水保雄作曲（昭和39年12月、ビクター）
○「ハーモニカ・ブルース」谷川俊太郎作詞、小沢昭一作曲、歌：小沢昭一（昭和48年2月）
○「ハーモニカ吹きの男」山崎ハコ作詞・作曲、歌:山崎ハコ（昭和51年）

池田輝樹氏の大学時代の演奏会プログラム



香川大学学生祭

音樂會

香川大学学生祭委員会

日時 五月三十一日午后一時

場所 香川大学経済学部講堂

プログラム

（第一部）

(1) 男声合唱

オールド・ブラック・ジョー フォスター

わが懐しきケンタッキーの家 フォスター

(2) バス独唱

(3) テノール独唱

(4) ヴァイオリン独奏

(5) 混声四重唱

(6) ピアノ独奏

(7) バリトン独唱

(8) ピアノ独奏

(9) 絃楽五重奏

セレナーデ モーツアルト

(10) 混声合唱

休憩

（第二部）

(1) 男声合唱

(2) ハーモニカ独奏 池田輝樹

ツイゴイネルワイゼン サラサーテ

(3) ピアノ連弾

(4) ソプラノ独唱

(5) 男声四重唱

(6) 男声合唱

(7) ヴァイオリン独奏

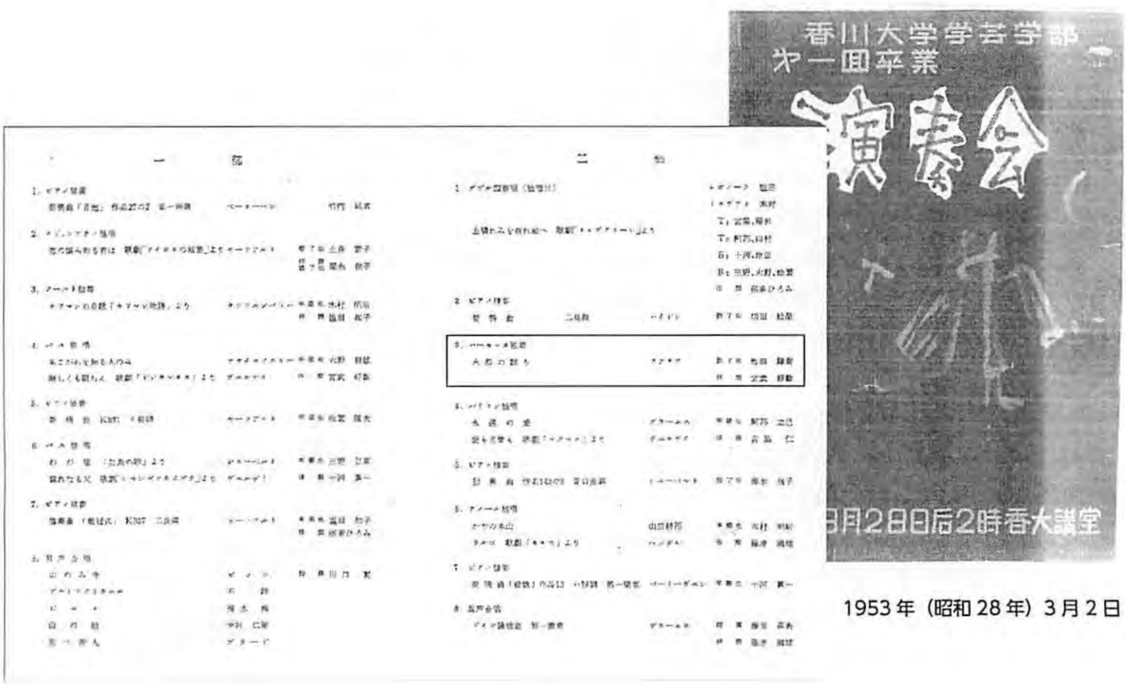
(8) バリトン独唱

(9) ピアノ独奏

(10) 室内楽

(11) 男声合唱

1952年（昭和27年）5月31日



香川大学学芸学部

第一回卒業

演奏会

一部

二部

1953年（昭和28年）3月2日

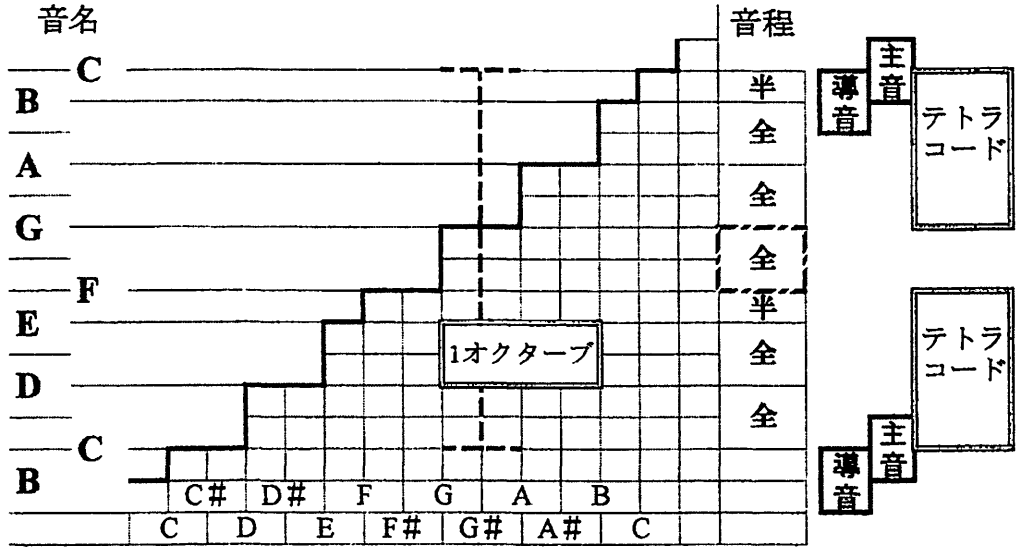
音階階段

常任顧問 大石　喜一郎

音楽演奏に欠かせない音階ですが、かなり歩きにくい階段状になっています。二つの代表的な音階を階段で表すと

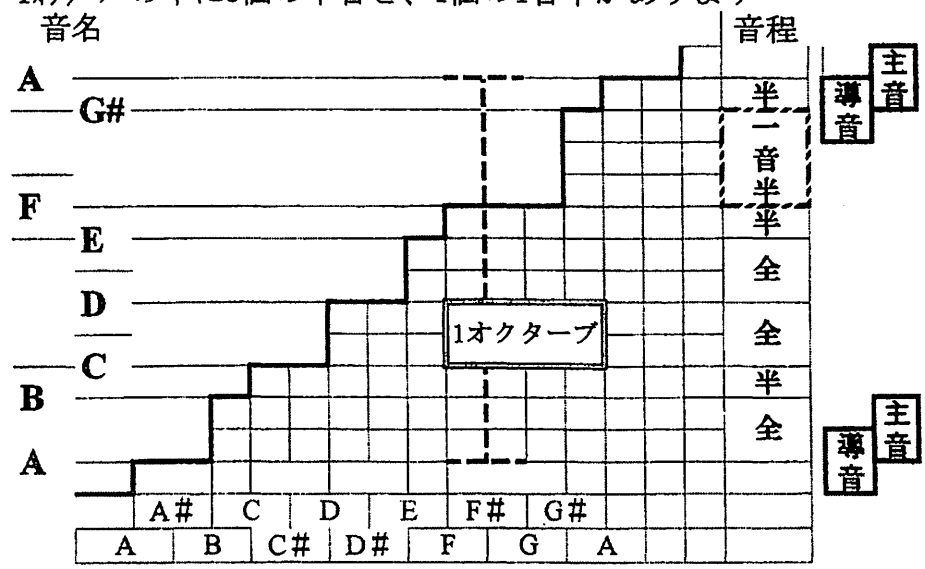
長調(ドレミ・全音階)の階段(ハ長調・Cの例)

1ｵｸﾀｰﾌﾞの中に2個の半音があります。2個のテトラコードから成り立ちます



短調(ラシド・和声短音階)の階段(イ短調・Amの例)

1ｵｸﾀｰﾌﾞの中に3個の半音と、1個の1音半があります



(短音階には、このほかに自然短音階と旋律短音階があります。またずべて半音の十二音音階やすべて全音の六音音階、民族系の五音音階等があります)

かかりませーん　コピーできませーん

吉村　則次

オーディオの知識を

人前で演奏するときに、MDのカラオケがかかりませーん、CDがかかりませーんと慌てることがあります。また、渡した教材のCDのコピーができませーん、と苦情を言われることがあります。また、あるCDプレーヤーにはかかっても、あるCDプレーヤーにはかからない、という事態も起こります。なぜ、そういうことになるのでしょうか。

LPモードでは録音しないように

音をコピーする方式には、アナログ（普通のアナログコードで接続）とデジタル（光コードまたはUSBコードで接続）があります。また、録音するスピードには、標準とLP（ロングプレー）があります。録音規格にはmp3という規格さえあります。

市中には、LPモードがかからないMDプレーヤーがあります。mp3規格のものがかからないCDプレーヤーがあります。

また、デジタルでコピーしたものを、更にデジタルでコピーすることは、できないようになっています。SCMSシリアル・コピー・マネジメント・システムといいます。デジタルにコピーしたものは、オリジナルとほとんど変わりない品質のものが出来上がるため、これを更にコピーされると、オリジナルが売れなくなるから、という理由で、デジタル機器には、コピーができないようになっているものがあります。

また、市販のCDでも、最近のものは、コピー・ガードまたはコピー・コントロールといって、もともとデジタル・コピーができないよう仕組んであるものがあります。

アナログ・コピーは問題がない

デジタル・コピーしたものでも、LP録音したものでも、接続コードを使って、いったんline out端子、またはヘッドホン端子から外に出して、録音機器のline in端子に入れると、アナログ録音となりますので、問題なく録音できます。また、それから更にコピーすることもできます。

ただし、我々の耳はそこまで良くないので気がつきませんが、コピーするごとに音質が少しずつ悪くなって行くことは、やむを得ないことです。紙でもコピーをされたものを更にコピーするとだんだんぼけて来ます。音楽も同じ、ビデオテープも同じことです。

一体型のラジカセはデジタルでコピーされる

CDもMDもテープもラジオもついた、いわゆる「ラジカセ」は、デジタルでコピーがされるようになっているようです。ですから、他の機器で、デジタルで録音されたCDをラジカセでMDにコピーしようと思っても、できません。

パソコンで作ったCDは、デジタルです。したがって、これを複製するには、いったんアナログで外に出さなければなりません。

録音もパソコンも、0と1のみで処理される

CD、MD、IC、リニアPCM、メール、インタネットも全部デジタルで処理されています＊。しかし、デジタル信号のままでは、音として聞こえないので、機器の中でアナログに変換されています。D／Aコンバーター、A／Dコンバーターという言葉を聞かれたことがあると思います。

マイクから入った音（信号）は、アナログですが、これをCDやMDにするには、いったんデジタルに変換されて録音されます。これを聞

くときには、CDプレーヤーやMDプレーヤーの中で、読み取った信号がアナログに変換されて、アンプ、スピーカーを通して、音として外に出て来るわけです。

＊注、カセットテープは、初めから終わりまでアナログです。また、マイクに入れて、増幅して、スピーカーから出す場合も、アナログです。（デジタル・ミキサーを通す場合は別です）

音をデジタルで記録する場合、1秒間に44100個！の0か1かの信号により記録されているそうです。だから、コピーしても変質がしないのです。（CDやMDの取扱い説明書には、サンプリング周波数44.1kHzと書かれているのがそれです）

モヤモヤさまぁーず２が吉祥寺のハーモニカ横丁へ

吉村　則次

2014年9月14日（日）、テレビ大阪の「モヤモヤさまぁーず２」が武蔵野市ＪＲ中央線吉祥寺駅前のハーモニカ横丁を訪問していました。

ハーモニー2013／4月号ｐ38の私の記事と写真も参照ください。

ハーモニカ・フォーラム 2014 の報告

事務局長 村上　博昭

2014 年 4 月 20 日（日）東京都荒川区「ホテル　ラングウッド」に於いて
全日本ハーモニカ連盟主催『ハーモニカ・フォーラム 2014』が　開催されました。

《1》サミット・コンファレンス　　抜粋

・第 36 回「日本ハーモニカ賞」授与式
・議事　連盟人事異動、'13 事業報告　' 1 4事業計画

[関西ハーモニカ連盟関係]（敬称略）

日本ハーモニカ賞

大賞徳永　延生（大阪府）
特別賞あらい　なおこ（京都府）

連盟人事異動

幹事　永野　富康（三重県）
光野　利一郎（大阪府）
松岡　郁子（兵庫県）

なお　2011 年第 5 回交流旅行・演奏会で大変お世話になりました中部ハーモニカ連盟　前事務局長の渡辺　一義さんも日本ハーモニカ賞を受賞されました。

《2》シンポジウム〝ハーモニカの国際交流〟

3 名のパネラーの最初に当連盟副理事長・事業部長の梁木進氏が
〝韓国のハーモニカ連盟釜山支部との交流及びベトナムでのハーモニカ普及活動〟の題名で 20 分講演されました。
得意の動画をフル活用し　釜山・ココプラザ・岡山での交流状況を説明し
関西の活発な活動を印象付けされました。
各交流会へ参加された方は、当時を思い出しながら、確認しながら画面に見いりました。
またベトナムでの普及活動では　関西でアイドル的笑顔を振りまいた　たまちゃんが
立派に成人した女性になって活動していました。

また交歓パーティーでは　受賞者演奏で　あらいなおこさんが　見事な演奏で出席者を魅了しました。
先日の芸術協会での首都圏との差を思い知らされた私も痛快な思いで聞き入りました。

お詫び

この記事は 200 号に掲載する予定でしたが、編集局の手違いにより漏れました。
大変ご迷惑をおかけしました。お詫び申し上げます。　　編集局

半世紀ぶりに母校に帰還 大阪市 阿倍野小学校でコンサート

もり・けん

11月4日（火）もり・けんは、12歳で卒業してから初めて訪れた。

孫ほど違う後輩を前に阿倍野に生まれた喜びと半世紀前の思い出を語りながら、演奏した。一部は、子どもたちに、モンゴルの子どもは自国の民謡が皆歌えること、それに比べ、日本では土地の民謡は誰も歌えないことなど話し、せめて三世代で歌える童謡を歌って欲しいとお願いした。二部は、子どもの頃に童謡をはじめいいものをどんどんインプットして欲しいと大人の方に訴えた。

一部二部ともラストの曲は校歌「誠尽くして世の人に尽くす心ぞ国民の～」詩人小野十三郎の名曲を演奏、小学校には、もり・けんの著書やＣＤをプレゼント、民辻善昭校長先生に手渡した。

河内長野市　加賀田小学校で全校児童に講演

もり・けん

11月8日(土)全校児童と家族の人、先生に「日本人もモンゴロイド」と題してお話＆コンサートをさせてもらった。さすがに小学生から祖父母と年齢差70はあろうかの５００人を相手にどっとエネルギーを使った感があった。音楽はいいとして、話の理解を考えれば6歳から70歳まで、どこに的をしぼればいいか考えながらの講演だった。遊牧の話、モンゴルの民謡の話をさせてもらった。ミニハーモニカに人気が集まったように思う。

駅への送迎は迎が松本芳孝校長、送が村上 進教頭と豪華な送迎で恐縮した。ありがとうございました。

2000人に、マイクなしで聞こえた
三重県で、多くの客を集めて竹内直子コンサート

吉村　則次

平日の昼に多くの客を集めて

2014年8月28日（木）、三重県松阪市農業屋コミュニティ文化センター及び２９日金曜日三重県文化会館大ホールでの、竹内直子＆アンドレア・ネーベル・コンサートに行って来ました。

竹内直子さんは、神奈川県寒川町出身のクロマチック奏者、現在ドイツのトロシンゲンにお住まい、ネーベルさんは、直子さんの夫で、アコーディオン奏者。

平日のお昼のコンサートでしたが、それぞれ満席に近い状態。大阪では、こうは行かないでしょう。特に津市の三重県文化会館大ホールは、客席2000の大大大大ホール。

マイクなしでハーモニカコンサート

客席2000の大ホールでマイクなし？　最初はへぇーと思いました。それで、音が一番集まるであろう客席の真ん中へんに席をとりました。なんと、充分聞こえました。「客席が静か」で、ホールのアクースティック（音の広がり、反射、残響等）が良ければ、マイクなしで、充分ハーモニカが聞けるということでした。しかし、説明するときの声には、マイクを使っていました。また、客の「いびき」には、コン畜生と思いました。

松坂市のものは、400～500の小ホールでしたが、アコーディオンの音が大きく、ハーモニカが小さいと思いました。小さいホールなので、ステージに近い席をとったのがその理由だったかと思いました。生音のみが大きく聞こえて、ホールとしての反射音などが聞こえなかったということだと思いました。

駅にもポスター

我々にもできないのに、なぜこのように多くの客を集められたのか。

いずれも主催が市、教育委員会、県文化会館等公的なもので、多分市の広報等で知らされたものと思います。また。近鉄の駅にも、写真のとおり、大きなポスターが出ていました。入場料は双方とも５００円。公的なものが主催のため、できたものと思います。

もう一つは、広報等により、珍しいハーモニカに興味を持った人（ハーモニカでそんなコンサートというものができるのか！）が多かったということでしょう。

今後、これを機会に、同県でハーモニカの愛好者が増えることを期待します。

津市では、駅からのバスは、盲導犬と視覚障害者と、先生に引率された小学生で超満員でしたが、小学生は、文化会館の向かいの三重県総合博物館の象の復元骨格に向かいました。

南里沙がクリスマス音楽のＣＤに

吉村　則次

当連盟会員の南里沙さんが、次の子供向けのクリスマスＣＤに入っています。

「ペネロペとすごす　たのしいクリスマス」
キングレコード　KICG-428　　1,800円＋税
2014年11月5日発売

15曲中、あわてん坊のサンタクロース、メレ・カリキマカ、きよしこのよる、ママがサンタにキッスした、の4曲で、クロマチック・ハーモニカを吹いています。

トミー・ライリーのＣＤ（復刻版）発売

吉村　則次

前号p38で、ジョン・セバスチャンの復刻版が出たとお知らせしましたが、嬉しいことに、今回、またまた、ハーモニカによるクラシックのＣＤの復刻版が発売されました。

トミー・ライリーの1978年（36年前）録音の復刻ＣＤ
背表紙の表示「ジムノペディ／ハーモニカ・リサイタル　ライリー」
企画・販売　タワーレコード
制作・発売　ユニバーサル・ミュージック合資会社
発売　14.7.23
番号　P ROC-1563　　1,200円＋税
古い録音だからといって、音質が悪いわけではありません。
収録曲　ショパン／小犬のワルツ　ヘイゼル／ジャスミン　ウォルトン／ポピュラーソング　ヘンデル／エアとロンド　ビゼー／美しきパースの娘　モンポウ／歌と踊り　マデリードリング／イタリア舞曲　サンサーンス／白鳥　ライゼンスタイン／ユーモレスク　ストラヴィンスキー／ロシアの歌　スカルラッティ／ソナチネ　サティ／ジムノペディ1番　民謡／トロッティング・トゥ・ザ・フェア　マックスサーンダース／ソナティナ

なお、前号でご紹介した、ジョン・セバスチャンのＣＤは、会報発行時には、売り切れになっていたという知らせを多く受けました。この種のＣＤは、発売部数が少ないものと思うので、上記のＣＤについても、希望者は早めに購入されることをお薦めします。

赤穂の尾崎さん 小河さん

西日本1、2位に

複音ハーモニカソロ

赤穂市のハーモニカ演奏団体「AKOハニーハーモニー」に所属する2人が、8月23日に堺市で開かれた「西日本ハーモニカコンテスト」の複音ハーモニカソロ部門で、1、2位を独占した。2人は、最も難易度が高い曲「ロング・ロング・アゴー変奏曲」を吹いて入賞。「赤穂の実力が認められてうれしい」と喜びをかみしめる。（小林伸哉）

複音ハーモニカは上下2列に調律がわずかに異なる吹き口があり、郷愁を誘う独特の音色が特徴。アマチュアが競う同コンテストは2年に一度開かれ、入賞者からプロも輩出したレベルの高い大会だ。同部門に25人が録音CDの審査に参加し、11人が本選に臨んだ。

優勝者は、赤穂市立の障害者就労支援施設「さくら園」管理者の尾崎雄三さん(59)＝同市元塩町。「ロング」は、離れた音階の音を連く繰り返し奏でる「飛躍奏法」などが必要で「2分40秒の間、息つく間もない曲。2千回以上吹き込んだ成果が出た」と語る。

審査員に「華やかな表現」「譜面に忠実」と評価された。前回は3位だったが、雪辱を果たし「今度は全国コンテストに出たい」と話す。

2位は、相生市の特別養護老人ホーム「ごすもす倶楽部」で調理師を務める小河由美さん(56)＝赤穂市細野町。「メロディーを大切に、歌うように吹く」のが流儀。演奏歴5年で、休日に5時間の練習を重ね「音色やテンポがいい」と評価された。小河さんは「あこがれの曲で入賞できてびっくり」と喜んだ。

AKOハニーハーモニーは新入団員を募集している。尾崎さん☎080・6142・1355

㊤優勝した尾崎雄三さん。「メリハリを効かせた演奏で結果が出た」　㊦2位の小河由美さん。「ハーモニカと出合えて良かった」と話す＝いずれも赤穂市内

演奏団体所属「実力認められてうれしい」

2014.9.9　神戸新聞

提供　梁木　進

余録

ビートルズのデビュー曲「ラブ・ミー・ドゥー」のイントロでジョン・レノンさんが奏で、スティービー・ワンダーさんが「イズント・シー・ラブリー」の間奏で腕前を披露した楽器といえば、そうハーモニカだ▲吉田拓郎さんの「旅の宿」、長渕剛さんの「巡恋歌」を思い浮かべる人もいるだろう。戦後、焼け野原になった東京を探し回って再びハーモニカを手にすることができた喜びを「ハーモニカブルース」で歌ったのは俳優の小沢昭一さんだった▲哀愁のイメージが強い楽器だが、先日義母が出場したコンテストに出かけ、それが一面的に過ぎないことを知った。疾走感、曲芸的な技巧、弦楽器と間違えそうな音色など驚かされることが多く、「ポケットに入るオーケストラ」とは言い得て妙だ▲ハーモニカがドイツから輸入されたのは明治期。手軽さと値段の安さから人気が出て大正期にはピアノなどの売り上げをしのいだ。戦後は小中学校の音楽教育用楽器として推奨されたことで2度目の黄金期を迎えた▲だが、ブームは続かなかった。昭和40年代、学習指導要領の改定によって鍵盤ハーモニカが望ましいとされたためだ。商品単価が低く採算割れが生じたこと、指導方法が難しいことが理由だった（斎藤寿孝、妹尾みえ著「ハーモニカの本」春秋社）▲全国各地にある教室が子どものころに慣れ親しんだ年配者を中心に活況を呈しているのは高齢化社会の一断面とも言える。だが、演奏を聴いて魅力に気付いた若い人たちも少なくなく、先のコンテストでは10～30代の奏者が数多く入賞した。幅広い年代を巻き込んだブームの予感がする。　2014・6・30

2014.6.30　毎日新聞

提供　田口幸輝

投稿についてのお願い

会報作成にあたりまして、ご投稿頂く会員の皆様にはご協力有難うございます。

さて、前回の理事会におきまして決定された内容ですが、下記のとおりですので今後、投稿の際にはご留意いただきますようお願いします。

記

1　年号は西暦に統一する。
2　カレンダーには過去のものは掲載しない。
3　コンサートや行事の案内は連盟主催のものであり、個人またはサークル活動に属するものは掲載しない。カレンダーに記載するか、チラシ折込、または開催後の記事として掲載する。

卒寿の師　若さの秘訣は　ハーモニカ
冬の日に　ハーモニカの音　温かく
ハーモニカ　聞けばハミングしたくなる

新田　真理

編集局

「ふんふん」を音楽ルームとして開放

浅井　瀧子

新しい年が始まりました。皆さまお元気ですか。本年もよろしくお願いします。

さて、編集局からのお知らせです。もり・けん編集局長が取り寄せている図書についてです。「ハーモニカマガジン」（斎藤寿孝　編）はビギナーからマスタークラスまで、誰でも楽しめるハーモニカの季刊誌ですが、2004年Vol.12号～51号(2014年)まで有ります。童謡・唱歌・ポップス・演歌・クラッシックの曲を原曲、また編曲した楽譜で紹介され、その歌についての解説・奏法など、毎誌ジャンル毎に10曲程掲載されています。

また「音で聴く（ハーモニカマガジン)」というＣＤも添付されているので、更に楽しく学べる教科書と思います。最新号には「峠越え」あの福田こうへいさんが歌っている演歌も掲載されています。その他ハーモニカ奏者とのトーク・レポートなど興味深い内容ですので会員の皆様にも自由に閲覧していただこうと思います。CDも聴けますのでお申し出ください。なお、その他音楽関係の図書・CDもありますから「音楽ルーム」としてご利用いただけたらと思います。

ご利用可能日　第２・第４木曜日のam11:00～pm4:00

私にとって、ハーモニカの魅力は？ と考えると、まず便利、手軽さではないか？ 他の楽器のようにかさばらない。

それに加え、伝えたい何かを伝えてくれる可愛い道具でもある。

言葉の通じない外国の方や、赤ちゃん、ご高齢の方などにもハーモニカで伝えられる。私は口以外の伝達方法として重宝している。名人のように吹くことはできないが、心を込めて吹くことはできる。同じするなら研鑽を積んで、名演奏をとも思うが、他に時間を使う生き方を私は選んでしまっている。

そんな人がいてもいいと思う。でも私は人に聞いてもらうときには、それなりに気を入れて、心を込めて吹く。それでもいいのではと私は思う。 ハーモニカ人口の中には、私のような考えの方がたくさん埋もれているように思う。私はそんな人をどんどんハーモニカ好きにしていけたらと思っている。いろんなハーモニカ吹きが気軽にはいれる連盟でありたい。

昔、天王寺公園で、ハーモニカを吹いているお爺さんに吹いてもらったことがある。100円渡して「一番好きな歌を聞かせて下さい」とリクエストしたことがある。その時の素晴らしい演奏が今も心の奥に残っている。「誰か故郷を思わざる」を吹きながら涙を浮かべ、生まれ故郷に思いを寄せた見事な演奏だった。その演奏は親父のようには上手くはないが、自ら涙して演奏する姿に私は打たれた。私にとっては、こんな素晴らしいハーモニカ吹きとの出会いもあったことが幸いだったと今思う。

ハーモニーの表紙裏にある入会のご案内を今一度見てもらいたい。

「ハーモニカが好きな方なら、
吹く方、
吹かない方、
上手な方、
下手な方、
上手になりたい方、
ニュースだけ欲しい方等、
どなたでも入会できます」
とある。

もり・けん

会員異動のお知らせ（2015年1月号）

今回は会員の異動はありません。

2014/12/09 現在

次号締切日

次号 第203号 （2015年4月号） の
原稿締切りは 2 月15日（日）、会報編集室必着でお願いいたします。
同封物締切りは3月6日（金）　発行は3月中下旬予定。

関西ハーモニカ連盟　会 報　第202 号　（2015 年 1 月号）

発 行 人　吹上　晴彦
編 集 人　もり・けん
発 行 所　関西ハーモニカ連盟会報編集室
〒 530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 2F　H･U･N 企画内
TEL 06-6352-8005　FAX 06-6353-1393
e-mail : harmonica@cardandmedia.co.jp
印刷・製本　株式会社カード & メディア

©2014 KANSAI Harmonica Association　Printed in Japan

新刊＆CD紹介

前回に引き続き、ハーモニカ振興会事務局長の竹森さんから新発売CDご紹介がありました。編集局の方にて保管していますので、どうぞ、ご覧下さい。

編集局　浅井　瀧子

カラオケコンサート クラシック編（CD付）

9月17日　発売予定　　定価【3,100円＋税】

1　別れの曲（G G#）
2　アニー・ローリー(G G#)
3　オンブラ・マイ・フ（LARGO）(G G#)
4　ジュ・トゥ・ヴ(C G)
5　アヴェ・マリア(G G#)
6　愛の喜び(G G#)
7　愛の夢 第3番(G G#)
8　歌の翼に(G G#)
9　主よ人の望みの喜びよ(G G#)
10　組曲「惑星」より木星(C)

複音ハーモニカ：楠光恵
ピ　ア　ノ　：黒田彩

クラシックは“生”がいい！

ハーモニカ アンサンブル曲集4

定価【本体2,000円＋税】

準拠CD　定価【本体2,800円＋税】

9月22日　同時発売予定

ハーモニカとタンゴは相性ぴったり

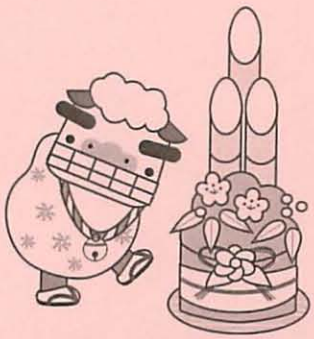
1　ブルー・タンゴ(C C#)
2　碧空(G G#)
3　ラストダンスは私に(C)
4　夜のタンゴ(Am G#m)
5　ジェラシー(Am G#m)
6　月下の闇(C C#)
7　ラ・クンパルシータ(Am G#m)
8　リベルタンゴ(C C# A)
9　黒ネコのタンゴ(G G#)
10　雪の降る町を(ANm)

※使用調子はパート1のものです。

編曲：大内友哉

準拠CD　　演奏：Bom×Boa

KANSAI Harmonica Association



募集中!!
ハーモニカ
と
ワンショット

お子さん、お孫さん、ご家族の方々、親しい仲間、かわいいペット、大切にしているもの、風景等など…ハーモニカと一緒に写っている写真を広く会報読者から募集しています。採用分は会報の表紙または裏表紙に掲載いたします。ふるってご応募ください。プリントまたは写真データを郵便またはメール添付便で下記までお送りください。

関西ハーモニカ連盟会報編集室「ハーモニカとワンショット」係
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 2F　H・U・N企画内
e-mail: harmonica@cardandmedia.co.jp